

A G A R O O T

A C A D E M Y

合格者の最短ルート

合格

令和6年合格者

体験記



令和6年

測量士試験合格

動画・音声データをスキマ時間にフル活用した

文 正寿さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1 回目

カリキュラムの学習期間：11 か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、合格特典があったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

大学卒業後はサービス業に就いておりましたが、31歳を迎えてこれからの人生を真剣に考えたとき、「こだわり甲斐のある技術職に就きたい」と思い立ちました。そんな中で測量は、いろいろな場所で仕事ができ、技術の進歩が著しく、またそれらがとても魅力的だったため、測量業界への転職を決断。アルバイトで建設コンサルタント会社に入社しました。まずは測量士補の取得を目指し、市販のテキストで一発合格することができました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

「次は測量士を目指そう!」と思い至ったは良いものの、士補のようにわかりやすいテキストが市販されておらず、途方に暮れます…。

しかも私は中学時代から数学は大の苦手で、高校時代の数Ⅰは毎回赤点、測量で必須の三角関数のテストでは「3点」を取ったこともある始末。大学も芸術系に進んだため、行列や微積分、最小二乗法などはせいぜい名前を知っているぐらいのレベルでしかありません。

更には測量士試験の合格率の低さに一時は諦めようとも考えましたが、ネットでいろいろと調べる中で、アガルートの合格率の高さにビックリ! 中山先生のブログに書かれている「例えば行列なら、過去問で使う部分だけをつまみ食いするイメージ」という言葉にも

背中を押され、さっそくサンプル講義・テキストを申し込みました。

観てみると、ひとりでは見るだけでアタマがヘンになってしまいそうな複雑な数式が、めっちゃくちゃわかる！数式が数式ではなく、「日本語に翻訳されている」ような解説で感動し、「これならイケそうかも…！」と昨年7月に受講を決断しました。

合格体験記・学習上の工夫

実際の学習では、とにかく中山先生の指導に従うことに努めました。つまり、「午前と午後の必須で勝負、足りない点を選択で補う」作戦の下、とにかく過去問の反復です。

特に助けになったのは音声データでした。動画を観なくてもいいくらい、ていねいに解説を語ってくださっているので、スキマ時間はとにかくヘビーローテーション。2倍速は私には早すぎたので、調整しながら、1.7倍速を使用していました。

音声データのアルバムを複数作成したことも工夫したポイントです。年度ごとに分けたのはもちろん、「文章問題」と「計算問題」を分けて、計算問題にまだ慣れないうちはひたすら文章問題の音声聴く。計算に慣れてきて、問題と解法がアタマに浮かぶようになってからは計算問題も聴く。それも慣れたら、年度ごとに問題順に聴いたり、ランダムに聴いたり、と、しっかり定着できるよう、いろいろと条件を変えながら聴いていきました。

直接テキストに向かった学習では、とりあえずまずは解説講義を観て、次に自分でチャレンジする、という形を繰り返していきました。どうしても行き詰まってしまったときは質問制度を利用して質問。数日もかからず回答いただけたことは、本当に心強かったです。

午前がほぼほぼ解けるようになったのが年末辺り。年明けからは、まずは午後の音声も聴くようにしていきました。これも、「文章問題」と「計算問題」を大まかに仕分けて、午前と同じように進めていきました。

中でも必須問題は計算がありませんから、この学習方法のメリットが最大限に活かせたと感じています。

選択問題は先生のオススメ通り3、4を候補、そして5も解いていて興味深くて楽しい、魅力的な内容だったので悩みましたが、これも先生に質問し「早く解ける方を選びましょう」というお答えに従い、結果的に3、4に落ち着きました。

実際に解き始めたのは2月に入ってからでした。ちょうど仕事が繁忙期に入った頃だったため、苦しい時期でもありましたが、午後は午前の問題を深掘りする内容でしたから、測量についての知識がどんどん増えていく感覚も味わえ、楽しく学習できた実感があります。学習方法も午前と同様、解説講義を観て、自分で解くのを繰り返してでした。字数指示がある問題については原稿用紙を活用して練習していきました。

もちろん、併行して午前の反復も行いましたが、この頃になると1年度1時間少しで解けるようになっており、負担には感じませんでした。

試験1週間前は仕事も休みをとって、国土地理院のホームページからダウンロードできる実際の解答用紙を使い、実際の試験時間を再現して最後の仕上げに取り掛かりました。

…ここで問題として浮上したことが「トイレ」。しかしこれも先生に質問したところ、「お餅を食べると良い」とアドバイスをいただき、その通りに食べてみればビックリ！試験時間いっぱい十分集中して取り組めるほどの効果がありました。これは絶対オススメです！

こうした努力の甲斐あって、当日は自信を持って臨むことができました。時間も午前・午後共に1時間弱の余裕をもって完答。ただ、難しい新聞に気を取られるあまり、正答できたはずの問題をケアレスミスしてしまったことは大きな失敗でした。新聞、悩ましい問題はいつそ間違えて元々！と割り切って、絶対に正答できる問題の見直しに時間を割くことをオススメしたいです。

試験後はとにかく辛い、張り詰めた毎日でした…そのため、合格発表までの期間に何をするか、どんなふうに過ごしたいか、「ごほうび」をあらかじめ考えておくと思いいます！

合格総合講義のご感想・ご利用方法

総時間数だけを見ると「こんなにあるのか…」と思いましたが、非常に観やすく・わかりやすく作られているので、実際に観てみるとあっという間に観終わることができました。

わずか5分～20分弱の動画に要点がしっかりと詰まっていて、本当にわかりやすい講義でした。テキストをただ読み上げるだけでなく、テキストをさらに噛み砕いた解説や、図解をしていただけて、実務に取り組んだことがない作業もイメージが湧きやすかったです。先述したように、1動画の時間はわずか数分から十数分です。しかし、そのおかげで復習もしやすく、押さえるべき要点も明確になるため、スキマ時間でも学習しやすい構成だと感じました。実際に、過去問の反復に進んだ後も、イマイチ理解しづらい作業内容や論点があると、一時的に合格総合講義へ戻って確認のための復習を行っていました。理解しづかった部分の「穴」が埋まるとその分全体像の理解も捗り、定着にも繋がったと感じております。

合間合間には過去問が挟まれており、かつ、過去問題集のすべての問題種が網羅されていることも良かったポイントです。解説と練習問題、それから実際の過去問へと続くので、「いつかこの問題を解くんだな…」とイメージをしながら、ひとつひとつ、ステップアップしていく感じで、「測量士試験」の全貌を効率的・効果的に理解することができました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

何よりも、すべての問題を同量の密度で解説していただけることが本当に心強かったです！測量士試験は過去問の繰り返しが多くありますが、一問一問、それぞれ一切要点を省くことなく、ていねいに解説していただけたので、いつ、どの年度のどの問題で行き詰まっても、すぐに解決できる安心感がありました。解説も非常にわかりやすく、「この問題はこれ以上深掘りすることなく、解法を覚えればOK！」など、おかげで合格のための最短ルート、先生のお言葉を借りれば「苦しい王道より楽な邪道」を突っ走っていけました。とにかく解説がていねいなので、合格総合講義を一周した後は、少しでも早く過去問解説講座を視聴し、解き始めてみることをオススメします！

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

測量士試験で貸与される電卓はとても小さく、シンプルなのですが、その機能をフル活用するためのテクニックが満載で驚きでした！電卓の使い方ひとつで一問を解く時間が変わり、それが積もり積もって試験時間に余裕が生まれ、さらには気持ちの余裕にも繋がっていくので、絶対に身に付けてほしいテクニックだと思います。初めは複雑に感じる操作もありますが、問題を解くことと同じで、問題を解くペースが速くなるのと一緒にどんどん早く、正確になっていくので心配は要りません。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

中山先生、本当に11ヵ月間ありがとうございました。

何度もしつこく質問しても熱くていねいに、時には深夜に及んでまでご指導くださったことは本当にありがたく、何より心強かったです。

合格者インタビューはスタッフの方ということで、直接お話しできないことがとても残念ですが、いつかどこかでお会いできることを本当に楽しみにしております！！

土地家屋調査士試験を受験されるご予約はありますか？

はい

令和6年

測量士試験合格

スマホで空いた時間に効率よく学習できた

永田 光季さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：4か月

アガルートの講座を受講した決め手

合格特典があったから

測量士試験を目指した理由・契機

土地家屋調査士の独立を予定しており、測量士を取得することで測量会社も立ち上げることができ、仕事の幅が広がるから取得しようと考えました。

また、依頼者からの信用度も上がり業務に活かせると考えて取得することにしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

既に独立した先輩が、アガルートの講座で測量士を取得したことを聞きました。その際に1発合格で講座の代金を全額返金してもらえることを知りました。

測量士は参考書等が少ないため、独学での取得は諦めていましたが、講座を受けられるのであれば取得も夢ではないと思いました。

合格体験記・学習上の工夫

まずはとにかく動画を一周することを意識して学習しました。流し見でもいいのでとにかく早く動画を一周しました。

一周した後はとにかく過去問を解き、正解の数が増えるように勉強しました。

また、測量士の午後試験では中山先生おすすめの測図と地図編集を選択しました。

測図と地図編集では作業工程を覚える項目がとても多く、これは内容を理解するという

よりは「言葉と順番」さえ記憶してしまえば良いと思いました。

「言葉と順番」をただ記憶するにあたり、記憶の宮殿という記憶術を活用しました。これは場所法という記憶法で、馴染みのある部屋や道路などの空間を頭の中で思い描き、ここに言葉や事柄を物として配置していく記憶する方法で、普通に記憶するには覚えにくい単純な言葉の羅列や専門用語などもスピーディーに長期記憶できるため今回の試験に最適でした。

実際、この記憶方法で測量計画機関の作業実施手順、測量作業費の構成、作業規定、作業工程の順番、メタデータパッケージ、データ品質要素などを全て丸暗記したため、この手の問題が出た時に安心して解答することができました。

計算問題は不得意ではありませんでしたが、特に測図と地図編集には複雑な計算問題が出ないため、選んで良かったと思いました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

講座をとにかく一周することを意識していたため、携帯で動画を視聴できることが助かりました。通勤時間や休憩時間などの空いた時間に動画を流し見できたため効率良く学習できたと思います。

動画の内容はとてもわかりやすかったと思います。問題が本来意図している解き方だと時間がかかるところを省略して、点数を取ることを主とした解説にとっても救われました。

結果的にアガルートさんの講座を受講できてとても良かったと思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問の解説は講座の動画に比べてかなりあっさりとした解説だったと思います。

そもそも講座を流し見していたため、問題の意味がわからないことが多々あり、これの解説を聞きたかったのですが、問題の意味などは講座の動画で詳細を解説しており、過去問の解説では省略していることも多かったため、問題の意図するところが過去問の解説動画だけではわからないことがありました。

ただし、過去問ごとに解説動画が作られていたため、わからない問題の動画をすぐに見つけて確認することができたためとても良かったと思います。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓の使い方講座は視聴しませんでした。視聴しなかったため利用方法や感想などはありません。

測量士試験ではありませんが、土地家屋調査士試験受験時に関数電卓の使い方を中山先生が解説している動画を何度も視聴しました。これがとてもわかりやすく、複素数の使い方を中山先生の動画でマスターしました。

測量士で使用する電卓は単純な機能なのでそこまで困りませんでしたが、土地家屋調査士試験の際にはとても助かりました。本当にありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

徹底的な反復学習で一発合格！

坂田 一郎さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：4か月

アガルートの講座を受講した決め手

合格特典があったから、予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

現在不動産鑑定士の会社を経営して不動産鑑定士業を営んでいるが、業務拡大のため新しくドローンを業務で使用するようになり、その関連で昨年測量士補を取得した。その後もう少し測量を深掘りしようということで測量士試験受験を決意した。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

測量士補同様、当初は独学で対応しようとしたが、試験のレベルが測量士補と比べ段違いに高いため、予備校のお世話になろうとした。受験勉強開始にあたり、資料を取得して他の予備校と比較検討したが、アガルートアカデミーの講座が最も充実していると感じた。受験勉強は基礎となる参考書と過去問解説の両方を攻略する必要があることから、両方を他の予備校と比較検討した結果、アガルートアカデミーに決定した。

合格体験記・学習上の工夫

自分は過去にも不動産鑑定士を始め、各種の国家資格を取得してきたが、過去の経験から受験勉強の際はあまり手を広げず、教材を絞って絞ってやるのが最も効率的だと感じている。したがってアガルートアカデミーに決めたからには、合格総合講義と過去問解説講義で徹底した反復学習をしようという計画を立てた。当初は合格総合講義を5回回して、

その後過去問解説講義9年分を5回回せば完璧だと考えていたが、受験勉強開始の遅れ、仕事の関係で勉強時間の確保の難しさ等で結局5回は無理で、何とか3回回すのが精一杯だった。ただ、確かに回数が多い方が記憶が定着することは確かだが、やはり人間は尻に火がついて切羽詰まった状況に追い込まれた方がより必死になるので、あまり時間に余裕がありすぎると、かえってうまくいかないことになり、結果論だが受験勉強時間が約4ヵ月だったことが幸いしたかもしれないと感じている。また、自分は昔から不明点や理解できない点があるとそこで留まってしまう、時間を無駄にロスしてしまうことが多かった。性格的なものだから仕方ないのだろうが、やはり不明点は完璧に解消しようとしなくて、ある程度飛ばしながら回した方が時間的には効率が良いと思う。不明点も2回、3回と回すうちに自然と理解できるようになることが今回よくわかった。結論としては多くの人が言っているように、教材の手を広げすぎないこと、そして不明点があってもそこに留まらないでひたすら回す、この2点が重要であると今後の受験生には助言したい。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

受験勉強を本格的に始めたのが1月末頃だったため、当初は合格総合講義をじっくりやるのではなく、過去問をやりながら総合講義を並行してやろうと思ったのだが、やはり測量士補とはレベルが違うので、知識が充分でないのに過去問をいきなりやっても理解が進まず、ストレスが貯まるばかりだった。そこで方針を変更して合格総合講義をじっくり回すことにした。先にじっくり読みこんでその後講師の講義を聴くようにした。逆のパターンももちろんあるが自分の場合はこのパターンがしっくりきた。内容が多いのでなかなか大変だったが、前年の測量士補の学習の貯金があったので、少しは楽だった。当初は理解できない部分もそれなりにあったが、何しろ時間がないのでその部分は飛ばしてとにかく先に進むようにした。当初の5回回す計画は結果的に3回が精一杯だったが、3回目になると1回目の時の不明点や疑問点が9割方解消されたので、とにかく回数を回すことが非常に重要であると強く感じた次第である。講師の講義は比較的わかりやすかったのも助かったと思う。またわからないところはその部分だけ繰り返し聞くと理解が進んだ。試験に対する考え方は二通りあると思う。一つはとにかく受かれば良いということでひたすら過去問のみを徹底的に繰り返す、理解は二の次で体に過去問をしみこませるやり方、もう一つは基礎となる学習をじっくりやって理解度を上げてから過去問に取り組むというやり方。試験合格だけが目的なら一つ目のやり方が効率的だろう。ただ自分は性格的に二つ目の方があってるので、時間はかかってもそのやり方をした。その際、合格総合講義の内容、講師の力量が大切になってくるがいずれも評価できると思う。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

受験勉強は過去問に始まり、過去問に終わると言われている。とにかく過去問を徹底的に回すのが重要であると多くの人が言っている。合格総合講義と同様、過去問も提供された過去9年分を5回回す予定だったが、結果的には何とか3回をギリギリで回すのが精一杯だった。これも先に問題を解き、解説を読み、そして講師の講義を聴くという順番で行っ

た。わからないところは合格総合講義に戻って確認するようにした。この確認がうまくいくとストレスは全く貯まらず、逆にストレスの解消になる。したがって上述したように先に合格総合講義をやって、ある程度理解を深めていくことが重要であり、自分には合っていると思う。午後間はある程度レベルが高いのでじっくりやるようにした。必須問題はだいたい毎年似たような傾向の問題が出るので、慣れてくるとスムーズにこなせるようになった。選択問題は写真測量と応用測量に最終的に絞ったが、もっと早い段階で絞るべきだったかと今考えれば思う。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓については過去の不動産鑑定士試験の演習で使用していたため、ある程度は対応できていたが、今回の講座であらたなやり方を習得することができた。例えばプラス、マイナスを押して符号を反転するとか、ルートの開き方は初めて対応するものであった。また実際の出題された問題に即して電卓を使用しながら解いていく講義は非常に役に立った。また自分はメモも書きなぐる癖があるので、電卓の途中計算もメモとして残していくという教えも大変役に立った。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

中山先生には大変お世話になりました。聴きやすい講義で理解が進みました。できればもっとKIKERUKUNを活用したかったですが、時間の関係で2回ほどにとどまりました。でも一発合格できて本当に良かったです。ありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

無駄をそぎ落とした講義で「最短ルート」 で合格できた

新居田 一彦さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1 回目

カリキュラムの学習期間：6 か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

測量士を目指した理由についてですが、アガルートで土地家屋調査士試験講座を受け、令和5年の試験を受験していたのですが合格に不安がありました。そこでさらに測量についての理解を深めたく挑戦することに致しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

すでに全くの初心者から中山先生の土地家屋調査士講座ダブル合格カリキュラム2023を受講しており、測量士補試験、土地家屋調査士試験を一発合格し、中山先生の解説のすばらしさを実感しておりましたので、特に迷うことはありませんでした。

合格体験記・学習上の工夫

中山先生の合格まで道筋を説明しているYouTubeを拝見させていただき、午前試験で得点をなるべく積み上げそこに記述式の上乗せで合格を目指すのが王道で、午前試験の700点と必須問題の300点で合格点の910点を超えることは理論的には可能であり、午前試験と午後試験の記述の必須問題だけでも合格は可能との事でしたので、私もその合格スタイルを目指すこととし、午前試験で満点を取るようとにかく午前試験の問題集を何度も回して、解けない問題やよく間違える問題を抽出しました。

その問題の周辺をインプット講義を再視聴したりテキストを何度も読み込み苦手部分をなくしていきました。

しかし何度インプット講義を見てもテキストを読み返しても各年度で1～2問ほど解けない問題がありました。

午前試験を完璧にしてから午後試験の記述式の勉強に取り組む予定でしたが、記述式も含めて試験の全体を見ようと思い、捨て問を作るのはよくないのですが、そのまま午後試験の記述式の勉強を始めました。

しかし記述式を勉強する事で午前試験の理解も深まり、午前試験の解答できない問題も更に減らすことができました。

わたしは過去問に全て解答できないと試験は合格できないと思っていますので、とにかく午前試験にウェイトをおきました。

おかげさまで今回の測量士試験も一発合格することができました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

最短ルートのアガルートだけあり、合格総合講義も非常にコンパクトであきのこない内容及び時間数でした。合格に必要な最小限の論点、過去問を全て解答する為に必要な知識に絞られていて、とても分かりやすい抗議でした。

例えば地心直交座標のX軸、Y軸、Z軸がどの方向に示しているかがテキストを読むだけでは少し分かりにくいのですが、中山先生の解説と講義動画を視聴する事で理解することができました。

また地心直交座標の回転した場合の式の入れ替えなども説明が分かりやすく、本試験で必ず使えるテクニックとして非常に重宝しました。

行列計算などもあり私は数学がとても苦手でしたが、このアガルートの中山先生の合格総合講義で合格するためだけに絞った内容で理解できました。

正しく無駄をそぎ落とした講義だと思います。

講義の合間にすぐその論点の過去問の解説をしてくれるところもよかったです。

測量士試験はその他にも難解な計算も多くありますが、この問題はこれ以上踏み込まなくてよい、これ以上発展の余地がないので過去問をおさえておけば合格には十分という説明もあり、遠回りやその他の必要のない勉強をせずに合格に必要な知識だけを講義で説明していると思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

午前試験に非常にウェイトをおいておりましたが、午後試験の記述式も難解なものも多く、過去問解説講座はすごく利用させていただきました。

記述式の選択は中山先生がYouTubeでおすすめしてくださっているNo.3とNo.4を選択し勉強しておりました。

必須問題はやりこんでいくと午前の択一式のように過去問の焼きまわしが多く、本試験でも解答しやすいと思うのですが、中山先生のおすすめであるNo.3とNo.4も過去問の焼き

まわしが多く、本試験でも解答しやすかったです。

結果的に本試験でも焦ることなく解答でき、時間も20分くらい余り時間的には余裕でした。

結果、解答の見直しをすることもでき、自己採点をする為の解答を写す事もできました。
過去問解説講座のおかげだと思います。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

比べてはいけないかもしれませんが、土地家屋調査士試験のようにすごく時間にシビアな試験ではないですが、やはり電卓の使い方により時間短縮もできますので、受けてよかったと思います。

使用するボタンも関数電卓のように多くはないのですが、メモリー機能や時間計算の機能があり、メモリー機能は他の電卓などでも使われたことがあるかもしれませんが、時間計算などは初めて使う機能でしたので、講義にて詳細に説明がありましたのでよかったと思います。

おかげ様で約6か月という短期間の勉強期間で合格を勝ちとる事ができました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年

測量士試験合格

YouTubeでモチベーションを維持し、 中だるみを克服

鈴木 健悟さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1 回目

カリキュラムの学習期間：11 か月

アガルートの講座を受講した決め手

合格特典があったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから、合格者インタビューなどのYouTube動画を見たから、質問制度などのフォロー制度が充実しているから

測量士試験を目指した理由・契機

私は、測量士補の試験に合格し、その後、土地家屋調査士に合格しました。そして、その勢いで土地家屋調査士の業務を行っています。

しかし、土地家屋調査士の業務を行う上で、測量の知識が不足していると感じるようになり、スキルアップのために測量士試験に挑戦しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

測量士試験の勉強をするにあたり、様々な資格学校の情報を集めたのですが、測量士試験の講座があるのはアガルートアカデミーだけだったので、アガルートで受講することに決めました。その他に、中山先生のサンプル講座を聞いて、説明の仕方が上手だと感じたのもアガルートを選んだ理由の一つです。

合格体験記・学習上の工夫

勉強をしていく上で、中だるみが発生しました。仕事の疲れ等が原因だと思いますが、気が付けば2、3日連続で勉強をしない日が続いたことがあります。しかし、高い受講料

を払って途中で諦めてしまったら、後々絶対に後悔することは明白です。

そこで、アガルトアカデミー測量資格系のYouTubeチャンネルを観ることでモチベーションを保つことに成功しました。

このYouTubeチャンネルでは、各年度の合格者の方々が顔出しで中山先生と対談するもので、合格までの体験談や、一日の勉強時間、モチベーションの保ち方、どの選択科目を選んだか、…等のお話をされます。他の資格学校でよくある文字と合格者の顔写真だけの合格体験記とは違い、合格者の感情のこもった生の声を聴くことができ、非常に参考になりました。

特に、ある合格者の「試験が終わってダメだと思っていたら、後で合格していたことがわかった時は本当に嬉しかったです！！」という場面での嬉々とした表情は、私のやる気を引き出してくれる最高のモチベーションアップに繋がりました。

学習上で工夫した点は、午後の試験で頻出している『作業規定』や『実施計画書』、『標準積算基準』の項目、『地理空間情報』に関する言葉の定義、etc…といったものを、独自に作成したエクセルで作った紙の表に何度も書き出して、最後はテキストを覗ずに全ての項目を書けるようにしました。私の場合は、とにかく“書く”ことが記憶の最短ルートでした。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

アガルトアカデミーの合格総合講義は、1つ1つの動画の収録時間が短く、最初のうちは「すぐに動画が終わってしまい、何度も休憩に入れるような形になっていてこれいいのか？」と感じていました。しかし、慣れてくると「これは、人間の集中力は長く続かないから、1つの動画に2時間や3時間も詰め込むよりもメリハリが効いていいのかもしれない」と思うようになりました。

解説動画の内容は、中山先生の説明がコンパクトでわかり易かったです。中には理解に苦しみ、何度も同じ箇所を再生したこともあります。ほとんどの部分は1つの動画を1度観たら、テキストに必要なメモを書込み、あとは過去問を解くことに専念するようにしました。

また、奇数月に行われるホームルームでは、私からの事前の質問に対して、中山先生に動画で答えていただき非常に助かりました。特に、中山先生の測量士試験の紹介動画や、ホームルームで、中山先生が一貫して仰っておられた『測量士試験は過去問を繰り返しやれば必ず受かります！』という言葉は、まさにその通りでした。一時期は、日本測量協会が主催する模擬試験に参加してみようかと思ったこともありましたが、そこに時間を割くよりも過去問をひたすら繰り返し、午後の記述問題で頻出している文言を覚えることに専念しました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

最初は全ての解説動画を観ていたのですが、同種の問題に関しては、問題集の解説文を読んでテキストを参照すれば理解できるようなのは動画の視聴をスルーし、難解な問題や初めて見る問題のみ動画を観るようにしました。よって、全ての過去問解説講義は観て

いません。

ただ、私の1日の勉強時間と本試験までの残り日数のことを考えると、このやり方でいくのが効率的だと思い、最後までこの方法で勉強しました。最終的に合格できたので、自分にはこれで良かったのだと思います。

また、中山先生の解説動画の内容は、手短でわかり易いので、難問でない限り、ほとんどの解説は1回聴くと「なるほど!」となるが多かったです。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

今まで、普通の電卓は四則計算と消費税の計算くらいしか使ってきませんでした。しかし、中山先生の電卓講座を受講してみると、今まで知らなかった操作方法があることに気づかれ、計算のスピードが飛躍的にアップしました。

特に逆引き計算、逆割り算、定数計算のやり方はこの講座で初めて知りました。まさに目から鱗でした。

最終的には、これらの計算方法に加えてメモリ機能等を駆使することにより、余弦定理や正弦定理を使う過去問でもスラスラ解けるようになっていました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

知識ゼロからでも過去問9年分がすべて 解けるように

鈴木 雅弘さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：6か月

アガルートの講座を受講した決め手

ブログやSNSなどでの評判が良かったから、CMや広告

測量士試験を目指した理由・契機

測量士や測量士補は受験資格が特になく、年齢・性別・学歴・経験問わずに受験することが可能です。建物を建築する時や、土木作業の現場では、測量士の存在が欠かせません。年収アップを見込めるだけでなく、測量士の資格を有しているだけでも、転職や就職に有利になります。また、将来的に土地家屋調査士の資格取得を目指す人にとって大きなメリットとなります。ダブルライセンスを目指すために、まずは測量士補→測量士の順番で受験しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

YouTubeで良く動画を見るんですが、ウサギとカメの面白いCMを見て興味を持ったのがきっかけです。アガルートの測量士試験講座と測量士補試験講座は、いずれも高い合格率の実績ある講座です。初学者でも合格まで徹底的にサポートしてくれる合格総合カリキュラム／フルから、過去問解説に絞った単科講座もあります。料金もその人に見合ったコースを選ぶことができ、選択の幅が広いことや、サポート内容の充実が受講する決め手となりました。

合格体験記・学習上の工夫

アガルートの合格総合カリキュラム／フルを受講して、測量士試験に一発で合格したので、これから受験される方のために本気でアドバイスしたいと思います。

①1回で合格するつもりで受験に申し込む！

この測量士試験は初学だろうと、測量士補を受験してなかろうと関係ありません。これから受験をお考えの方は最低500時間以上、6ヶ月の勉強時間を確保して1回で試験に合格するつもりで試験に臨んで欲しいです。残念ながら中途半端に勉強して何度も何度も受験して、毎年落ちての方が私の周りに多く見られるのが現状です。

②私の勉強時間と採点結果を参考に、ご自身の勉強時間を設定して欲しい！

私の勉強期間は『6ヶ月・約500時間・過去問10年分を30周』しました。それに対して、結果は『午前試験19/28で475点、午後試験「必須問題 85% 選択①50% 選択②85%」で約550点』で合計約1025点で合格となりました。合格基準は総合得点で910点以上／1400点となります。この結果を踏まえて、みなさんの勉強期間・勉強時間を設定して、計画的にスケジュールを組んでいただければと思います。

③過去問は10年分やっておいて良かった！

アガルート通信講座を受講して結果的に良かったと思う点は、過去問を10年分完璧にこなすことができた事です。令和6年の測量士試験では、平成27年の過去問からそのまま出題された問題がありました。日本測量協会が今年販売している科目別模範解答集(過去問)は平成30年～令和4年です。この参考書で勉強していたら、私は合格していなかったかもしれません。みなさんも是非、10年分以上の過去問を手に入れて勉強していただければと思います。

④最後にもう一度！

私は過去問10年分を全て完璧にして測量士試験に臨んだ結果、総合得点の約75%で合格しました。この試験は毎年、新問が2割ほど出題されていて、総合得点の60～80%くらいで合格となる試験です。逆に言うと、過去問さえ完璧なら必ず合格します！これから受験される方は是非、最後まで諦めず頑張ってください！

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義では、隔月実施のホームルームで、具体的な勉強の進め方や勉強時間、効率的に学習を進める方法について解説しているため、学習計画を立てていくのに非常に役立ちました。測量士の資格は、難易度が高いと言われています。その理由は、専門性の高い知識が必要なことと、地理や数学が応用された問題が出題されることにあります。私は初学のため、アガルートの通信講座を活用しました。アガルートアカデミーの測量士講座では、知識が0からでもしっかり理解できるようなカリキュラムとなっていて、実際に過去問はすべて解けるようになりました。また、講座もテキストもコンパクトな作りとなっており、重要な情報が厳選されて記載されています。また、疑問に思ったことは、「オンライン質問サービスKIKERUKUN」で、すぐに質問することができます。動画で何度も

見る事になる中山祐介講師ですが、実際にチャットでやりとりするだけでも心強い気持ちにもなりますし、応援されてるという実感もありました。アガルートのHPにも書かれていますが、誰にでも分かるように、「分かりやすく」「楽しく」「テンポよく」教えてくれるというのはまさにその通りです。過去に同じ問題があったものでも、改めて同じように説明してくださり、それが頭の中で反復となって記憶に残りました。1チャプターが短いので、スキマ時間を活用できるのも魅力です。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

中山祐介講師が過去問が完璧になれば必ず合格できます！と何度も動画内でおっしゃってましたが、まさにその通りになりました。もし独学で1問ずつ解いていたら大変な時間と労力が必要だったと思いますが、過去問解説動画ではコンパクトでわかりやすく、効率よく測量士の試験対策ができました。文系や初めて学習する方にもわかりやすいよう工夫されていて、一度動画で内容がわかったものは、テキストの解説だけでも理解することができます。映像講義を見ながら確認できる教材のサイズとなっているので、勉強しやすいですし、持ち運びにも便利です。午後の記述式の問題では、わかりやすい言葉でシンプルに解答されていますので、本番の試験でもすんなり答案に記入することができました。特に午後試験では試験時間がギリギリでしたので、この点が合格につながったポイントでもあります。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓の使い方については改めて学ぶ事がなかったので新鮮でした。国土地理院が指定するCASIO 8桁手帳タイプSL-910GT-Nは8桁しかないため、非常に使い勝手が悪く、事前に学んでおいて良かったと思います。電卓はいつも使っているから、使い方はわかっていると思ってましたが、意外と使ったことのないキー（ボタン）も多くて驚きました。便利なボタンや機能がいくつもありますので、過去問でも何度も出題される頻出の計算問題＝この計算方法でやる！と事前に自分なりの方法を決めておくと、本番でも落ち着いて答えを導き出すことができました。動画が短くてコンパクトなもの、何度も見返すのに良いなと思いました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

アガルートの測量士試験講座が高い合格率の実績ある講座という評判は本当でした。今回は初めてアガルートに申し込んだんですが、かなり自分には合っていると感じたので、今後も利用していきたいと思います。講座を購入するとポイントがついてくるもの、嬉しいですね。本試験当日の解答速報は非常に助かりましたし、私の周りでも評判良かったです。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

はい

令和6年 測量士試験合格

実務未経験でも一発合格！

服部 友治さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：5か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、合格特典があったから、予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

過去に測量士補と土地家屋調査士を取得しましたが、これまでほとんど実務を経験してきておらず、その学習内容も記憶が薄れていくなかで、もう一度学習してみようと考えていたところ、測量士という資格の存在を知り取得を目指してみることにしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

これまで様々な資格を取得してきましたが、その経験から、独学よりも通信講座を利用したほうが自分の場合はやる気も出るし理解も早く合格への近道であると考え講座を探していたところ、アガルートアカデミーの講座を見つけました。体験受講やテキストサンプル等を見てみたところ分かりやすそうだったことや、合格特典もありモチベーションアップにつながり受講を決めました。

合格体験記・学習上の工夫

年末あたりに教材が到着し、本格的に学習を開始したのが年明けしばらくしてからでしたので、試験日まで5か月程度しかありませんでしたが、受講相談の際に、300時間以上の学習時間を確保できれば合格は十分可能とのアドバイスを受け、それを信じて学習を継

続しました。一日に2時間以上、時間がある日はそれ以上、ほぼ毎日学習しました。測量士補や土地家屋調査士の受験からかなり時間が経過していることもあり、最初は合格総合講義のテキストをペラペラとめくってみてもさっぱりわからないという感じでしたが、講義を視聴しながら読み進めていくことで少しずつ理解できるようになっていきました。ただ、実務が未経験であることからどうしても理解や想像ができない部分も多少はありましたが、そういった部分は深追いすることはせず、そういうものののだと割り切って暗記してしまうことで試験には十分に対応することができました。特に計算問題については計算式を暗記しないとどうにもならないものも多くありましたので、そういった暗記項目を別に紙にまとめるなどしてすぐに振り返り復習できるようにするための工夫をしました。それでも、過去問を何度も繰り返しているうちに頻出部分については勝手に暗記してしまうようになるので、そこまで意識をして暗記をするという行為は少なかったように感じます。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義及びそのテキストは、測量士試験の合格に特化した内容になっていると感じました。測量士試験の過去問の内容をベースに講義及びテキストが構成されているため、とてもコンパクトにまとめられており、そのテキストの薄さには驚きました。とにかく測量士試験の合格を掴みたいという場合はその効果は抜群であると思います。ただ、その点が私のように実務に疎い者にとっては最初は少し取っつきにくい感じがしましたが、そこは分かりやすい講義がカバーしてくれました。講義は細切れに短い時間で区切られており学習しやすい工夫がみられました。私の場合は、講義を視聴し、そのあとすぐに視聴した範囲のテキストをもう一度熟読する流れで進めていき、その流れで2周まわしました。もう1周まわそうかと迷いましたが、その時点で1か月半ほど経過していたことと、奇数月に配信されるホームルームにおいてなるべく早く過去問に取りかかるようにとの講師のアドバイスを受け、2周まわしたところで過去問に学習を移し、以降は過去問に取り組むなかでもう一度振り返りたい場合に該当部分を視聴・熟読するなどして活用しました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

合格総合講義を終えてはじめて過去問に取り組んだときは予想以上に歯が立たずかなり焦りましたが、過去問全問を詳しく解説している解説講座を繰り返し視聴しながら過去問を繰り返すうちに徐々に正答率も上がっていきました。過去問解説講座及び過去問題集の素晴らしい点は、何度も出題されている頻出問題についても省略することなく丁寧に解説がされていることと、解説を視聴・熟読することで合格総合講義のテキストの重要部分を復習していることに等しいということです。過去問題集を何度も繰り返し、その解説も熟読することで理解も増し、暗記も容易にできました。私は、まず午前過去問を3周ほどまわし点数が取れるようになったあとに、午前過去問を継続しながら午後必須問題に取り組みはじめ、それができるようになったあとに午後選択問題3、同様に午後選択問題4と追加していき、最終的に自分が試験で解く問題を並行して何周もまわすようにしました。午後の選択しなかった問題は1年分だけ解いてみただけでその後は全く手をつけませんでした。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

これまで電卓の使い方を学んだこともなく、その機能を十分に使いこなしたこともない自分にとって、その効果はとても大きかったです。電卓を画面に映しながらゆっくりと丁寧に解説していただけるので、こちらは講師の教えるとおりに指を動かすだけで便利な機能を習得することができました。測量士試験においては、複雑な計算問題も出題されるため、解答時間の短縮や計算の正確性の向上には大変役に立ったと思います。私は合格総合講義の合間などに取り組み、午前過去問に取り組む前までには概ね習得しました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

中山講師及びこの講座のおかげで合格できました。ありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

自信を持って試験に臨み、大きな手応えを感じた

渡邊 幸市さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：6か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、合格特典があったから、過去にアガルートの講座を受講したことがあったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

土地家屋調査士として日々測量に携わっている中で、自分の測量の知識がまだまだ十分ではないと感じることが多々あります。そこで、測量について勉強したいと考えておりましたが、測量士資格取得をひとつの目標とし、合格すれば一石二鳥だなと思い、勉強のモチベーションとしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

アガルートの講座を受講しようと思ったきっかけは、YouTubeで中山先生の授業動画等を視聴し、中山先生の話し方が非常に聞きやすく、私にとって相性の良い先生だと感じました。また、合格すれば全額返金されるという制度も大きな魅力の一つで、「どんなことがあっても合格する」という挑戦へのモチベーションを高めました。

合格体験記・学習上の工夫

中山先生の言葉で「この測量士試験は、過去問ができれば余裕をもって合格できる」という言葉を、最後の最後、試験当日まで信じて取り組みました。学習の進め方については、

まず合格総合講義の動画を通勤時間と自宅で視聴しました。この1周目の視聴は、全体像を把握し、得意な分野と苦手な分野を見極めるのに役立ちましたが、分からない内容があっても、そこで立ち止まらずに、どんどん進むことを心掛けました。

合格総合講義を1周した後、待ちに待った過去問に取りかかりました。ここでも通勤時間などの隙間時間を最大限利用し、通勤時にはスマートフォンで文章問題を中心に解き、自宅では計算問題を解くという方法で、過去問9年分の午前・午後問題にとりかかりました。

過去問9年分は意外にボリュームが多いため、1周目は試験の傾向と自分の弱点を把握するだけにし、スピーディーに進めることを意識しました。2周目では、全問題をもう1度解き、スムーズに解ける問題は、もうやらないことにし、スムーズに解けなかった問題だけに付箋を貼り、不安なところはその都度合格総合講義に戻りながら知識の定着を図りました。3周目以降は、苦手な問題のみを解き、知識が定着した問題は付箋を外していきました。これを繰り返し行い、全ての過去問に対し苦手をなくし、解けない問題がなくなるまで徹底的に取り組みました。

この方法により、試験当日にはかなり自信を持って臨むことができ、試験終了時には大きな手応えを感じることができました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義のテキストには、9年分の過去問のすべての論点が一冊にコンパクトに集約されているため、そのおかげで大きな安心感を得ることができました。この一冊のテキストを深く理解することで、試験合格がぐっと近づいたことを確信しています。基本的には過去問を徹底的にマスターすることが重要ですが、理解できない論点があった場合でも、このテキストに立ち返ることで必ず答えを見つけ出すことができます。また、試験当日にはこの一冊を持ち込む計画を立てていて、当日、暗記を深めておきたい重要な箇所には付箋を貼っておき、個人的に不安な部分についてもコメントなどを追記しておき、自分専用の当日確かめるべくオリジナルテキストに仕上げておきました。これにより、試験当日の待機時間に、いわば効率的な悪あがき？ができました（笑）。このテキストと講義動画のおかげで、自信を持って試験に臨むことができました。講義動画は、テキストだけでは伝わりにくい計算問題なども理解できるため、効率が大幅に向上します。全体として、合格総合講義は非常に質が高く、具体的な例と詳細な解説で充実しており、これが私の合格への大きな助けとなったことは間違いありません。受験生には是非お勧めしたいテキストです。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

前述しましたが、中山先生の「過去問ができれば余裕をもって合格できる」という言葉を信じ、全過去問を完璧に理解することを目指しました。各問題に対する解説は詳細で、非常に理解しやすく、ほとんどの問題は解説文を読んだり解説動画を効くだけで十分に理解できました。しかし、一部の問題で理解が浅いと感じたときは、合格総合講義のテキストと動画に立ち返り、理解していくことが大事だなと思いました。結果、この学習のルー

ティーンにより全過去問を理解することが可能でした。この過去問解説講座の問題集と解説動画は、午前試験の択一は年度別、午後試験の記述は分野ごとに整理されていて、一見シンプルに感じますが、試験範囲を網羅的に学ぶことが重要であるという、中山先生が非常に考え抜いたものであり、受験生にとっては最適なツールになっているものと実感しました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓の使い方講座ですが、私はこの講座がなければ合格していなかったかもしれません。私自身、問題を解く速度が遅いと自覚しているため、電卓操作による時間のロスは致命的であると思っていました。メモリ機能の使い方などもマスターしていないと、ミスにも繋がり、効率よく問題を解けません。この講座を通じて、効率的かつ正確な電卓の操作方法を学べたことで、焦らずに問題を解くことができ、合格に直結したものと感じています。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

独学で3度落ちるも、初受講で一発合格！

田中 直哉さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：4回目

カリキュラムの学習期間：5か月

アガルートの講座を受講した決め手

合格特典があったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

現在、建設コンサルタント会社の測量部門に勤務していて、主任技術者として業務をこなすうえで測量士の資格が必要不可欠であったことと、高校時代に取得した測量士補の知識を無駄にしたくないという理由で測量士の資格取得を目指すことにしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

測量士試験には独学で3回受験をしました合格することができず、そんな中で予備校や通信講座に頼ろうと思いインターネットで探しているときにアガルートアカデミーの通信講座を見つけ、合格実績が5割超えという数値を出していることにインパクトを受けて受講することになりました。

合格体験記・学習上の工夫

私が測量士試験対策の学習にあたって意識したことは、アウトプットの学習の比重を大きくするという事です。学習に取り掛かった最初は合格総合講義の解説を一通り全て視聴し、その後はひたすらに過去問の周回に入りました。午前の択一式の学習方法としては、過去問を1年分自力で解いてみて、間違えた問題は過去問解説や合格総合講義に戻り復習を行うという流れでひたすらに取り組みました。また年度ごとにどの問題を間違えていた

かを都度記録し、自分の中で完璧に解ける問題と何回も間違えている苦手な問題を明確にすることで、次に同じ問題で間違えないようにしようという意識を強く持って勉強に取り組みました。そうすることで2周目、3周目と回を重ねるごとに自然と正答率が上がっていきようになりました。午後の記述式の試験対策としては、一通り全ての選択科目を解いてみて、結局は選択3の地形・写真測量と選択4の地図編集を選択することに決めて学習を進めました。理由としては、中山先生がおっしゃっていた通り過去問の焼き直しが多く、午前試験の対策に近い要領で学習を進められると思ったからです。普段の実務から遠い分野だからと今までは敬遠していた分野なのですが、測量士試験で高得点を狙うという意味ではとても有用な分野だと勉強を繰り返すうちに実感しました。最終的には試験当日までに午前と午後の過去問をどちらも5周ほど周回し、その頃には過去問の正答率も8～9割ほど取れるようになっていて、試験合格に対しての自信もついてきたように感じます。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

まず初めに教材が自宅に届いたときにテキストの薄さに驚きました。初めはあまりの薄さに、これで試験範囲の全てを網羅できているのかと不安になりましたが、いざテキストを使って学習を進めていくと、試験に必要な要点がしっかりと分かりやすく押さえられているとともに、他社の教材と比較しても計算問題の計算方法などがかなり細かくかみ砕いて説明されているので、本当に無駄のない良いテキストだと実感することができました。また中山先生の講義の動画も地球儀や図解を用いた頭の中でイメージがしやすい解説のおかげで、とても勉強が捗ったことを覚えています。また1講義の長さが短いのも集中力が途切れずに視聴することができてとても良かったです。自分は働きながらの受験だったため、中々まとまった勉強時間をとることが難しかったのですが、1講義の視聴時間が短いおかげで隙間時間に視聴できたのも勉強が捗る良いきっかけになったのだと思います。また講義の視聴速度を自由に変更できる機能もとても便利でよく重宝していました。ある程度内容が理解できていて復習程度に視聴するときは1.25倍から1.5倍速くらいで視聴することで、効率よく学習時間をコントロールすることができました。合格総合講義ではあのテキストに試験の全てが詰まっていると言っても過言ではないため、テキストを軸に勉強を進めることが合格への最短ルートになると思いました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

まず初めに自力で過去問を解いてみて、間違えた問題は過去問解説講義を視聴して復習するという流れをひたすら繰り返して勉強に取り組みました。午前中の択一式の過去問解説では、答えとなる肢以外の文章の内容も中山先生がしっかりと解説してくれるため知識として頭に入りやすく、違う年度の類似する問題でも間違わずに解答できるようになりました。また、午後の記述式の過去問解説を見てみると、自分の解答が解答例と微妙に異なり正解となるかどうか不安に感じる問題がどうしてもでてくるのですが、質問サービスの「KIKERUKUN」で質問すると迅速に回答をくれるので、この制度もよく利用させていただいてました。過去問解説講座は過去9年分の午前と午後の全ての問題を網羅してく

れている最高の講座だと思います。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

測量士試験には独学で過去に3回受験して、その都度同じ電卓を使用していたので使い慣れた気持ちでいましたが、電卓の使い方講座を見て、今までは機能の半分も使いこなせていなかったことに衝撃を受けました。講義を見てべき乗計算などができることも初めて知り、メモリ機能も自分が思っていた以上に計算に役立てることができました。電卓のできる機能を把握しておくだけでも問題を解く時間を短縮でき、その分試験当日は見直しに割く時間を増やせるので、一通り目を通すべきだと思いました。また過去問学習に取り組むときから本番と同じ電卓を使用することが望ましいと思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

アガルートアカデミーの受講は今回が初めてですが、とても理解しやすく学習が捗る良いカリキュラムだったと思いました。また、測量士合格まで導いてくれた中山先生にはとても感謝しています。ありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

どこでも学習できる手軽さがよかった！

古賀 友貴さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：5か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、合格特典があったから、過去にアガルートの講座を受講したことがあったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

測量士補を持っていましたが、キャリアアップや専門的な知識の向上のためには、まずは測量士を取得することが必要不可欠だと思ったこと、また会社の今後の展望を見据えて部下が入ってきた場合や、業績を上げるためには測量士の資格を取得したほうが良いと思ったため今回の受験を決意いたしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

令和4年の測量士補の受験の際に利用させていただいておりましたが、初学者の私でもわかりやすい形でまとめられたテキストで勉強が苦にならずに合格することができました。

アガルートの講座には全幅の信頼を置いておりますので、今回の測量士受験にも迷わずアガルートの講座を利用させていただきました。

合格体験記・学習上の工夫

まず、合格するために必要なことは勉強の計画を立てることだと思います。

受験を検討する際に、合格に必要な勉強時間を調べたところ、約300時間とありました。講座に申し込んだのが昨年12末と試験まであと150日の時点であったため1日最低2時間の勉強を自分に課しました。

細かい計画を立てるのは時間がかかるため、私は月単位でじっくりと立てました。12月末～1月末をテキスト学習、2月を午前試験の過去問演習、3～4月を午後試験の過去問演習、5月を試験当日を意識した演習といった内容です。

テキストはわからないところがあっても早さ重視で読み進めていくようにしました。深く理解しようとすると進度が遅くなってしまい、計画が大きく狂ってしまう可能性があるからです。私は最終的に過去問演習で理解できるようになればいいと思っていたので、私はわかりにくいところは講義動画も視聴しながら進めていく程度で学習していました。

過去問演習は、スラスラと解けるようになるまで何回も繰り返して演習を重ねることが大事だと思います。

ここで注意していただきたいのが、過去問の答えをそっくりそのまま暗記しようとしなくてほしいということです。

繰り返し解いていく中で覚えていくのは仕方ありませんが、要点を押さえずに暗記してしまうと本番の緊張感などで忘れる可能性があるからです。

私は午後の過去問演習の際は、要点を理解した上で、自分の言葉で表し、模範解答の形に寄せていくという流れを意識して取り組むようにしたので、本番でも過去問の類似問題をほとんど落とさずに合格できました。

また、学習する上で工夫したことは、いかに勉強時間を確保するかについてです。私は会社勤めのため、固まった時間で勉強するのが辛く、疲労や眠気で集中できないこともありました。そこで移動時間または食事の時間を活用して短時間で多い回数を勉強するようにしました。

時間を有効活用すれば合格に近づけるはずです。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

試験に出やすいポイントがわかりやすくコンパクトにまとめられており、またどこでも学習できる手軽さがよかったです。

講義動画もチャプターごとに短時間で区切られており、勉強の進捗状況がわかりやすく、スキマ時間の短時間の学習にもってこいでした。また、動画の速さを変えられるのが大変よく、スピーディーに勉強を進めることができました。

タイトなスケジュールで勉強しなければならなかったため、コンパクトな講義内容とマッチして計画通りに勉強を進めることができました。

私は固まった時間でテキストを進め、スキマ時間で復習として動画を観る、と勉強内容を分けていたため、各々の勉強スタイルに合わせた学習ができるのも良い点だと感じました。

講義内容で個人的に良いと思ったところは、写真測量についてです。自分の専門分野ではないため理解に時間がかかることを想定していましたが、テキスト及び講義動画内のイラストがわかりやすく、イメージしながら学習することができ、理解するのにそれほど時間はかからなかったと思います。また、動画内で計算問題の別の解法も紹介してください

り、わかりやすさに非常に特化した講義だと感銘を受けました。

ここまでわかりやすい講座というのも中々ないと思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

まずは全ての問題の選択肢に解説があるというのに驚きました。

間違えた問題に対して謎を残さないまま学習を進めることができ、学習に非常に役立ちました。かなり充実した内容で構成された講座だと思います。

受験を通して、過去問が全て解けるぐらいになっておかないと合格できない試験だと実感したため、過去問解説講座があつて本当に良かったと思っています。

過去問演習する順序としては、まず午前から取り組んだ方がいいと思います。最初に午前試験の演習をするメリットは試験範囲をスピーディーに学習できるという点です。最初に午後試験から取り組むと、難しく感じる上に進度が遅くなってしまい、やる気も削がれてしまうと思います。

私は、午前の過去問を3周、午後も3周+間違えた箇所を重点的に学習しました。

午後の選択問題を絞るのは本番1か月前からで良いと思います。

過去問はやればやる分だけ自信になるので、とことん演習するべきだと感じました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

今まで電卓を本格的に扱ったことがなく、機能の多様さに驚きました。測量は少数の多い計算があり、電卓の機能を活用すれば、効率よくミスなく計算ができることがわかり、学習を進めていく度に驚きました。

私は、学習の初期の方に一通り学習し、直前期に使い方の再確認として利用させていただきました。

電卓は早いうちからマスターしておくことに越したことはないので、早いうちに学習し問題演習で沢山使うことで慣れておくと、本番では落ち着いて問題を解くことができます。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

非常にわかりやすい講座を作っていただき、誠にありがとうございました。他の資格受験でお世話にあることがありましたらその時はよろしく願いいたします。

土地家屋調査士試験を受験されるご予約はありますか？

はい

令和6年

測量士試験合格

自作のノートで知識を整理した

藤原 盛雄さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：6か月

アガルートの講座を受講した決め手

測量士試験対策を実施する予備校が少ないから

測量士試験を目指した理由・契機

現在、一級建築士事務所及び土地家屋調査士事務所を経営しているが、昨今のドローン及びレーザー測量技術革新が目覚ましく、建築や測量の垣根がどんどん低くなってきている。現状、地上レーザー測量・ドローンレーザー測量も導入しているが、官公庁等の受注が多いため、今後は測量業を取得する必要があると感じたから。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

まず、第一に測量士講習を実施している予備校が限定されるため、インターネット等で検索した上で評判の良いアガルートアカデミーに決定した。過去に通信型の予備校を利用したことがあり、個人的にも勉強方法が合っていた。

合格体験記・学習上の工夫

どの資格勉強でも同様であるが、兎に角、テキストの読み込みと過去問の読み込みが必要であると考えている。

測量士試験の試験範囲は他の資格試験よりも出題範囲が狭いため、テキストは最初一度、簡単に読み進めた上で、すぐに択一試験の過去問に手を出してみた。

10年以上前に測量士補試験と土地家屋調査士試験には合格しているが、過去問を解いていく上では何のアドバンテージにもならず。

勿論、測量関連の試験内容なんてすっかり忘れていた。

10年分の択一試験1周目の正解率は50%程度であった。

11月から勉強を始めたため、10年分の択一試験を年内に取り敢えず2周回した。

2周目の正解率は70%程度であった。

年明けに択一試験の3周目を回し、正解率をさらに上げて、知識の定着を図った。

その後、択一試験4周目を回しながら、当たり前だが、この辺りでマンネリに陥る。

飽きずに試験勉強を行うため、午後試験（記述問題）にトライすることとした。

測量士試験の午後の試験は、必須問題以外は測地測量／測図測量／地図編集及びGIS／応用測量から2問選択することが可能であるが、科目を絞ることなく、全て解答することにした。

10年分の記述試験の1周目。正解率は覚えていないが、散々だった。

写経の様に書き続け、1月後半、2月から4月中旬までで、10年分の記述問題を4周回した。

記述問題を解いていくことで、択一試験の成績も向上。

5月初旬には択一試験を7周程度、記述試験を5周程度回していたと記憶している。

記憶の定着が悪い部分については3月辺りから何度かテキストを読み直したが、もっと早い段階でテキストの利用（読み返し）を行った方が良かったと後悔した。

資格勉強の壁に当たってから気づくことだが、テキストって本当良いこと書いている。

試験前に、なおも記憶の定着の悪い箇所については自分のノートを作成。

ラスト1週間は自分のノートを周回し、本試験に臨むことで、無事合格することができた。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

アガルートアカデミーの講義は初めてであったが。

まず講義について。

1本の動画が、なんと短い。

いろんな意味でびっくりした。

そして、最近の世の中の流れだが、倍速可能。

これが良い。

自身が20歳代の頃であれば忍耐なく。

自身が40歳代の今は、兎に角時間がない。

私は、勉強方法が過去問先行派のため、

まずテキストを簡単に読み進め、過去問を周回で回していたが。

何度解いても、どうしても頭に入らない箇所や間違える問題がある。

その点を合格総合講座で補完した。

短い動画の中で重点点が説明されているため、択一試験で何度も何度も間違える問題は、倍速による動画視聴とテキストでの復習を徹底することとし、できるだけ学習時間を短縮

できるようにし、最終的には自分用の知識を補完するノートも作成した。

自分用のノートは、同一範囲からの出題でも、択一問題と記述式問題での問われ方の違いや、ポイントを整理。

大学ノートを見開きで使いながら、例えば公共測量の手続きフローや、基準点測量、路線測量、用地測量の業務内容等を視覚的に分かるページを多く作り、合格総合講義で実際に説明された講義内容を肉付けすることで、知識の横断が可能にできる仕様にした。

そして知識の横断が可能な状態にした上で、再度合格総合講義を視聴することで、知識の定着を促すことができたと感じている。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

先立ってお話したとおり、私は勉強方法が過去問先行派であり、過去問を複数回周回した上で、なおも間違う問題については過去問解説講座を何度か視聴する勉強方法を取った。

10年以上前に測量士補試験と土地家屋調査士試験には合格しているため、勉強した当初は知識的に薄れてしまっている、昔取った杵柄で解答方法をすぐに思い出した問題もあったが、受講料を払った以上、とりあえずは一通り受講することにした。

というのも、基本的に資格勉強は独学派であったため、過去問先行としており、その場合自己流の解答方法を取っていることが、よくあるからである。

過去問解説講座を視聴することによって、王道の解答手法が学べたことで、正解率の向上が見受けられたと思う。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

今更ながら、電卓というものは本当に身近な発明品であり、四則演算以外の機能も多く備わっているにも関わらず、その便利機能を教えてくれる講座というものは少ない。

一度講座を視聴し、その機能の扱い方を学びさえすれば、実際には習うより慣れろの部分が大きいところはあるが、お陰様でM+やM-の使い方などは計算式を見ると、おのずと計算順と電卓を押す順番が見えるほど、電卓はたたき続けた。

あと、壊れたら嫌なので、2台買ってローテーションで使っていた。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年

測量士試験合格

朝の1時間で学習習慣を身に着けた

武田 和久さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：10 か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、講座の価格が安かったから、合格特典があったから

測量士試験を目指した理由・契機

土地家屋調査士と行政書士試験に合格したことをきっかけに、土地家屋調査士として独立を目指し、今年から長年勤めた会社を辞めて、土地家屋調査士事務所に転職しました。その中で、将来の業務の幅を広げるとともに、測量の知識を深めたいと思い、測量士試験を目指すことにしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

土地家屋調査士試験及び行政書士試験の学習の際にアガルートアカデミーの講座を受講し、両方とも一発合格できたこともあり、難関である測量士試験も実績のあるアガルートの講座を受講することになりました。合格特典や割引があることも魅力と感じています。

合格体験記・学習上の工夫

学習を進めるにあたり、まず大事なのは学習の習慣を身に付けること。そのためには30分でもいいので、毎日学習することを徹底してきました。特に有効だったのは朝出勤する前に1時間の学習時間を設けることで、夜に急な残業や友達付き合いなどがあっても対応できました。

また、学習を効率的に進めるために、進度に応じて自分の得意不得意な部分を確認しながら、学習に濃淡をつけていきました。過去問を繰り返し解いていくにも、できたところ

とできなかったところを、問題の肢ごとにわかるようにしておき、例えば3回連続で正解できていれば、身につけているといった判断をして、後半になるにつれ、身につけていないところを重点的に学習するように進めました。

またアガルートの行政書士講座を受講していたときに身についたことが、テキストに情報を集約させることで、これは測量士学習でも有効でした。過去問などを解いていくうちに、テキストに詳しく載っていないことがあれば、テキストにその過去問の番号などを紐づけて、テキストを中心に学習を進められるようにしていました。

また試験に臨むにあたって重要なことが、満点を狙わないことでした。最終的な合格ラインを取れば良いので、特に午後の部については、難問が出てくることもあり、どれを選択するか、またできない問題を早く判断して、捨てるか、あるいは最後に回すなどし、取捨選択を意識して学習することも、有効だったなと感じています。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

中山講師の講義は測量士補、土地家屋調査士と続いて3回目になり、全て一発合格に繋がってきた実績もあったため、講義を信じて学習を進めていくことで、必ず合格につながると、安心感を持って受講することができました。

とはいえ、測量士試験は測量士補や土地家屋調査士試験とは比べ物にならないほど、計算問題が複雑かつハードで、なかなか苦しい学習が続きました。過去問を何回か解いても、解き方すら身につかない問題もあって、その時は再度講義に立ち戻り、再確認することで、最初は気付かなかったところに気付くこともあり、序盤から後半を通じて講義動画を利用しました。

またアガルートアカデミーの良い点として、どこでも閲覧できる講義動画とあわせて、紙のしっかりしたテキストがついている点です。紙のテキストにたいして、講義で語られる重要ポイント等に線を引いたり書き加えていくことで、テキストを育成していくことができ、このテキストを中心において、学習を進めていくことができました。

講義全般については、中山講師の経験に基づく講義はとても分かりやすく、試験にあたっての攻略方法なども随所にちりばめられているので、難関試験に臨むにあたって、徐々に自信を持つことができるような構成になっていると思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

中山講師も仰っていますが、他の試験同様、測量士試験も過去問は超大事で、特に測量士試験の午前の部は、過去問をマスターするだけで、高得点が狙えるものと実感しています。アガルートアカデミーの過去問講座は、十分な年数をカバーしており、また紙のテキストの構成も、一問ごとに問題と解説があるようになっているため、問題を解いてすぐに復習できる点で、私的には非常に使いやすいと感じています。

また、一問ごとに丁寧な解説がついているため、解き方自体がわからない問題はありませんでした。あとは自分自身の記憶にかかっていますが、この点は、本当に繰り返し繰り返し過去問を解くことで、身に染みつくレベルにしました。

充実したカリキュラムなので、この総合講義と過去問講座だけに集中して学習すればいい点でも、非常に効率の良い学習ができたと思います。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

この講座を受講する前は、測量士試験のシンプルな電卓の機能は四則計算ができるくらいしか思っていませんでしたが、この講座を受講したおかげで、知らなかった機能をフル活用して、効率よく問題を解くことができるようになったと思います。特に定数計算を使って繰り返し計算をすることなどは、地理院地図のズームの問題など、地味にめんどくさい計算で非常に役に立ちました。入力内容の修正なども、今までの日常使いでは知らなかったなので、電卓を見直す機会にもなり、試験以外でも役に立つ内容だと思いました（笑）

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

測量士補、土地家屋調査士、測量士と続いて一発合格でき、中山講師には大変お世話になりました。おかげさまで今年から土地家屋調査士への第一歩として、今まで勤めてきた会社を辞め、調査士事務所に転職することができました。調査士への道に踏み出せたことはアガルートアカデミーに試験学習をサポートいただいたおかげだと思っています。大変なのはこれからですが、頑張っていきたいと思います。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

独学に比べて理解度が段違いに上がった

新宮 史子さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：3回目

カリキュラムの学習期間：2か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、
サンプル講義・サンプルテキストが良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

私は未経験から測量会社に入社しました。

まずは知識を増やそう！と測量士補を一年目に受験して合格したのがきっかけです。

仕事をしつつ勉強するうちに、より興味が湧いてきました。

それで、せっかく勉強を続けるのならば上位資格に挑戦してみよう！と思い立ちました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

1回目と2回目は独学で挑戦してみたのですが、残念ながら落ちてしまいました。

原因は試験まで意欲を持たせ続けられなかった事と、午後試験の対策不足でした。

このままでは来年も落ちてしまうかもしれない、と危機感を覚え、3月中旬にアガルートの講座を受講しました。

合格体験記・学習上の工夫

今回の受験は、仕事の都合で3月半ばからしか本格的に勉強できなかった事もあり、時間が足りない事は事前に分かっておりました。

なのでとにかく勉強時間の捻出とモチベーション維持を頑張りました。平日は1～2時間、休日は4時間程だったかと思います。

まず最初に合格総合講義を全部見ました。

今まで何となくで覚えていた知識を、総合講義で「今までよりは理解できた」と思える程に引き上げました。

次に午前問題に着手。講義動画と過去問解説動画を使い、知らない計算方法や計算する上での考え方の工夫を、過去問を解きつつ全て覚えました。

過去問で間違えた問題全てに付箋を貼り、間違えた問題だけを繰り返し解き、覚えた物から付箋を外していく、という方法を1ヶ月かけて行いました。

「こんなに簡単に解けるようになるのか!」「今までの勉強は何だったんだろう!」

と思う程に、中山先生の講座はとても分かりやすく、解くまでの時間がどんどん短くなるのが実感できて、モチベーションも上がり勉強がとても楽しくなりました。

4月中旬、残り1ヶ月は午後対策に集中しました。今回は時間がない事もあり、地図編集と応用測量に絞って勉強しました。

午前と同じように、間違えた問題には付箋を貼り、過去問解説を聞き、再度解く、を繰り返しました。

過去問解説動画が本当に分かりやすくて、独学に比べて理解度が段違いに上がったと実感できました。

また、このやり方は、付箋が減っていくのが目に見えて分かる所がモチベーション維持に繋がり、試験まで勉強し続けられたのが良かったと思います。

試験当日は本当に驚きました。独学の時は時間内に全部解答できなかった午後試験が、10分ほど残して全ての解答欄を埋められたのです。この時は本当に講座を受けて良かったと思いました。

ただ午前が500点しか取れず、合格発表までとても不安な日々を過ごしました。合格発表で自分の番号を見つけた瞬間に、本当に安堵しものすごく嬉しかったです。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義は細かく単元が分かれているので、理解できなかった所はメモをしておいでピンポイントで見返せるのがとても良いです。倍速設定もありがたかったです。私は1.2倍くらいが聞き取りやすくて、勉強時間が少し短くすみました。

体調が悪い時でも、寝ながら聞いているだけで「勉強している」と思うことができ、「勉強できなかった」という自責によるストレスを感じる事はほとんどありませんでした。

どこでも講義を受けられるので、気分転換にカフェやワークスペースで勉強したりできます。飽き性な所がある私にはオンラインでの講義がとても合っていたと思います。場所を移動する事で、家ではだらけてしまうような中だるみの時期でも、緊張感を復活させる事ができました。

文字を読んでもだけではよく理解できない事も多かったのですが、中山先生の身振り手振りを見ることで「なるほど」と理解できることも多かったです。ITRFは本当に文章と図で理解できなかったので、講座を見て2年越しくらいでようやく理解できました。

合格総合講義で理解度を上げることで、ひっかけ問題や応用した問題が出てきても大丈夫、と自信を付けることができたと思います。とても分かりやすいテキストと講座でした。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説は本当に役に立ちました。これがなかったらきっと今年も合格できていなかったと思います。

計算問題は今までは回り道な計算をしていたんだな、と目から鱗が何度も落ちるほどに中山先生の解き方はわかりやすく、より簡単でした。

午後試験は特に解説などが見当たりません。解説がないのでいつまで経っても理解できず、解けず、しまいには勉強する気がなくなる、というのを繰り返していました。解説動画があるからこそ、諦めなくて良くて、ちゃんと理解できて、解けるようになって、試験日まで勉強を続ける事ができました。

暗記が苦手なのですが、視覚だけでなく聴覚も使うことで記憶しやすかったと思います。実際の試験でも解答を沢山埋めることができて本当に嬉しかったです。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓の使い方については、以前簿記2級を受けたこともあり、大体は知っている事でした。それでも二つほど知らない使い方があったので思わず「なるほど」と声を出してしまいました。

測量士試験では電卓を使えるメリットはありますが、打ち間違いで答えを間違えるケースもあるので、とても良い講義だと思います。

この講義で電卓の使用方法を覚えれば、他の試験でも使う事ができますので、覚えておいて損はない、役に立つ技能だと思いました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

分かりやすい講義をありがとうございます。

話すテンションが一定で、大きな声を出したりされないので落ち着いて聞き続ける事ができました。

今年測量士に受かったのはこの講座のおかげです。

ありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

倍速再生を活用して、講義時間を半分に

宮崎 隆司さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：2か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

建設業を営んでいる中で、ICT施工が一般的になってきている現状を踏まえ、最新の技術に対応するために3次元測量などの高度な技術を実施する必要性を感じています。

そのため、これらの技術を効果的に活用するために、しっかりと知識を身につけることが重要だと考えています。特に、ICT施工の導入により、作業の効率化や精度の向上が期待されるため、測量の知識を基礎から習得することで、業務の質をさらに高めることができるのではと思い取得を目指しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけは、中山先生の講義の分かりやすさに感銘を受けたからです。サンプル講義を視聴した際、測量協会のテキストを見て絶望していた複雑な内容も明確に理解できるように工夫されており、これなら自分の学習も効率的に進められると感じました。そのため、アガルートの講義を通じて、しっかりと知識を身につけたいと思いました。

合格体験記・学習上の工夫

測量士講義の合格体験記として、私がどのように学習を進めたかをお伝えします。経営者として日々の業務に追われる中で、学習時間を確保するのは非常に困難でした。とりわ

け測量士試験は学習の範囲も広く、難解な問題も多いと事前情報収集で感じておりました。しかし、アガルトアカデミーのビデオ講義を活用することで、効率的に学習を進めることができました。

まず、ビデオ講義の最大の利点は、自分のペースで学習できる点です。特に、倍速再生機能を活用することで、通常の講義時間を半分に短縮し、短期間で多くの内容をカバーすることができました。これにより、限られた時間を有効に活用し、集中的に学習することが可能となりました。

また、ビデオ講義は繰り返し視聴できるため、理解が不十分な部分を何度も見直すことができました。これにより、重要なポイントを確実に押さえることができ、試験対策として非常に効果的でした。さらに、移動中や空き時間を利用してスマートフォンやタブレットで学習できるため、時間を無駄にすることなく、効率的に学習を進めることができました。

特に、中山先生の講義は非常に分かりやすく、複雑な内容も明確に解説されているため、理解が深まりました。サンプル講義を視聴した際に感じたその分かりやすさが、私がアガルトアカデミーを選んだ大きな理由の一つです。

このように、ビデオ講義を活用することで、経営者としての忙しい日々の中でも、効率的かつ効果的に学習を進めることができました。結果として、短期間で測量士試験に合格することができ、大変満足しています。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

◆感想

アガルトの講義は、非常に分かりやすく、効率的に学習を進めることができると感じました。特に、中山先生の説明が明瞭で、具体例を交えながら進められるため、初学者でも理解しやすいです。また、動画講義の時間が適度に区切られているため、集中力を保ちながら学習を進めることができます。さらに、倍速再生機能を活用することで、時間を有効に使いながら学習を進めることができる点も魅力です。

◆利用方法

1. 動画の倍速資料での時短：

アガルトの講義動画は倍速再生が可能です。これにより、短時間で多くの内容をカバーすることができます。特に復習時には倍速再生を活用することで、効率的に学習を進めることができます。

2. 分からなくても一通り講義動画を全て見切る：

初めて学ぶ内容でも、まずは一通り講義動画を視聴することが重要です。全体の流れを把握することで、後の復習がスムーズになります。理解が浅い部分は、後で再度視聴することで補完します。

3. 午後試験は、測図測量、地図編集に絞って学習：

午後試験対策として、測図測量と地図編集に重点を置いて学習します。これらの分野は

初学者でも手を出しやすい問題がくり返し出ており、重点的に学習することで得点力を向上させることができます。

4. 過去問を繰り返し解く：

過去問を繰り返し解くことで、出題傾向を把握し、実践力を養います。特に間違えた問題は、解説をしっかりと読み込み、理解を深めることが重要です。過去問演習を通じて、自分の弱点を把握し、重点的に復習することで、効率的に学習を進めることができます。

◆まとめ

アガルトの測量士合格総合講義は、初学者から経験者まで幅広い受験生に対応した内容となっています。計画的な学習と適切なツールの活用により、効率的に合格を目指すことができます。受験生の皆さんも、ぜひアガルトの講義を活用して、合格を勝ち取ってください！

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座を利用した感想として、私の場合学習時間が限られていたため、全ての動画を視聴することはできませんでした。しかし、この状況を逆手に取り、問題を解いた後に分からない箇所のみを重点的に視聴する方法を取りました。このアプローチにより、効率的に学習を進めることができました。

具体的には、まず過去問を解き、理解できなかった問題や間違えた問題をピックアップしました。その後、該当する解説動画を視聴し、理解を深めました。この方法により、必要な部分だけをピンポイントで学習することができ、時間を有効に使うことができました。また、解説動画は非常に分かりやすく、短時間で理解を深めることができた点も大きなメリットでした。

過去問解説講座は、忙しい中でも効率的に学習を進めるための強力なツールとなりました。私の場合は、全ての動画を視聴する時間がありませんでした。しかし、必要な部分だけを重点的に学習することで、効果的に試験対策を行うことができます。この方法を活用することで、限られた時間の中でも最大限の学習効果を得ることができました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓の使い方講座を受講した感想として、電卓の効率的な使い方を初めて知り、大変时间短に役立つと感じました。

特に、複雑な計算を迅速に行えるようになり、学習の効率が大幅に向上しました。

しかし、全ての機能を使いこなすには一定の時間が必要だと感じました。

そのため、電卓操作の技術習得に時間をかけるよりも、答練を繰り返すことを優先しました。

本来であれば電卓操作の技術習得もできた方が良かったと思いますが、このアプローチにより、実践的な問題解決能力を高めることができ、試験対策において非常に効果的でした。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

中山先生の講義のお陰で効率的に試験対策をすることができました。
大変ありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

業務で必要となり最短距離で資格取得したかった

柴 和章さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：3か月

アガルートの講座を受講した決め手

予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

過去に土地家屋調査士を目指し、測量士補資格は保有していました。元々、将来的に測量士資格取得も視野に入れており、この度社内で新規事業を立ち上げるに至り測量士資格が必須となり、測量士補資格のある私が資格取得を目指す事になりました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

早期に資格取得をしなければならず、合格率の非常に高いアガルートを調査しました。テキストのみの独学では、効率的でないと判断、動画による指導に惹かれ受講を決断しました。また、受講料の分割無金利ローンも非常に助かりました。

合格体験記・学習上の工夫

資料一式が手元に届き受験日まで残り約100日、測量士補の受験経験があるとはいえ、約10年前でありその間の実務経験もありませんでしたので、全くのゼロベースとし、全体の大きなスケジュールを組みました。働きながらの学習でしたので、毎日コツコツとスケジュールに沿って積み上げることに注力、計画進捗に乖離が生じた場合は、休日に加算といった流れです。インプットは30日とし、1周目は、丁寧に動画を視聴しながら読み進め、

2周目は、1周目で不明点が多いカテゴリーをメインに理解する。残り70日を過去問の繰り返し学習期間とし、午前試験・午後試験を50日、残り20日間を全体総合学習としました。大変参考になったものは、定期的に開催されるホームルームでした。自身の学習状況進捗が正しいか不安になったとき、たくさんのポイントを丁寧に説明していただき助かりました。過去問学習で、学習進捗が遅れ午後試験の全範囲学習に十分に時間が取れなくなった時、選択問題を決定し徹底してそのみを学習するといった事も、ホームルームでアドバイスを得られ、ピンチをクリアできました。加えて、午前・午後試験問題の学習時も一方に偏り学習するのではなく、バランスよく学習するという情報も大変参考になりました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

最短距離で資格取得が目標でしたので受講コストは高めでしたが、それに見合う大変わかりやすいものでした。動画視聴しながら、限られた時間の中で、何周も繰り返す事を心掛けました。1周目は、さらっと全体状況を理解するためのものとし、2周目は、丁寧に理解する事を主とし時間をかけて、3周日以降は2周目で理解が難しかったところを重点的に理解する事を心掛けました。実際、3周目でもインプットした事を忘れてしまい、あとのどのくらい時間をかければ良いのか悩みましたが、学習期間がないため、インプットはそこそこで見切りをつけ、過去問演習に移行しました、その中で「あれ?？」と思ったら、都度合格総合講義テキストを見返す流れを作りました。また、個々の動画も適切な時間でストレスなく視聴できました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

設定した期間内で、動画視聴による、最大限の繰り返し学習でした。午前試験は年度毎で類似した問題が多いため、進めるだけでインプットできました。期間終盤においては、令和元年以降の過去問題の反復に注力しました。午前試験過去問については、午後試験学習中も、忘れてしまわぬよう継続して学習。午後試験過去問については、試験日が迫っており、全分野学習を捨て、必須及び選択問題を確定させ、3分野に絞り、午前試験同様の学習としました。選択問題の選択にあたっては、中山講師のホームルームでのアドバイスを参考にして出題傾向にあまり変化が少ないものを選択しました。このアドバイスは本当に参考になり助かりました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

各種ボタンの機能を理解していませんでした、この講座では動画で分かりやすく理解できました。使いこなす(クセ付け)までには、まだ時間がかかりそうですが、今後も十分活用できますし作業効率改善に直結しますので良い講座だと思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

中山講師

解りやすい講義ありがとうございました

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年

測量士試験合格

フルカラーの教材で初学者でも理解しやすかった

田村 美穂子さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1 回目

カリキュラムの学習期間：10 か月

アガルトの講座を受講した決め手

合格特典があったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

測量会社に転職し、今年で2年目になります。

1年目では測量士補の取得を推奨されたため受験し合格できました。

測量士補で培った知識を活かしたい、より自分の中での測量の知識を深めたいという思いで、測量士の受験を考えました。

アガルトアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

一発合格を目指していたため、講座は慎重に選ぼうと思いました。

測量士補の際に、中山先生のプログを拝見し大変わかりやすく参考になりました。

そこでサンプルの講座を視聴し、続けていけそうだと思い決断しました。

合格体験記・学習上の工夫

前提として、以前勤めていた会社も、大学の専攻も、測量とは全く無縁のものであります。

勉強法としては、インプットの時間を最小限に、過去問演習に時間をかけることを重視しました。これは測量士補の勉強時に自分にあった勉強法だとわかっていたからです。

途中わからない箇所があっても立ち止まらず、とりあえず進めることを優先しました。
一通りインプットが終わり、過去問を解いていくにつれて、わからないところがあった時に動画に戻り聞いてみるというやり方で何回も解いていくうちに、わからない問題が解けるようになりました。

- ・勉強習慣をつけること：30分など少しの時間でもいいので毎日問題を解くことを心掛けました（平日は3時間、休日は6時間程勉強しました）
- ・スキマ時間も利用すること：ミスが多い問題についてはデジタルブックに付箋をつけ、空いた時間に復習しました
- ・とにかく数をこなすこと：過去問9年分を最低でも10周はしました
- ・採点結果を記録すること：各年度の点数を記録し苦手な年度はより演習しました
- ・本番さながらの状態に慣れること：試験の解答用紙を使い、試験と同じ時間帯で、時間を計り解いてみました（本番で使われる電卓を用意することも慣れるためにはおすすめ）

合格総合講義のご感想・ご利用方法

教材がフルカラーで、図もわかりやすく、他社のものを見たことがないため比較できませんが、初学者でもすんなり理解できる教材だと思いました。

1周目は聞いてもわからないことがたくさんありますが、あまり悩まずにどんどん進めることを心掛けました。一通りインプットが終わり、過去問を解いていくにつれてわからないところがあった時に総合講義の動画に戻り聞いてみるというやり方で何回も解いていくうちに、わからない問題が解けるようになりました。

講義中にわからないことがあった場合、一時停止してノートにまとめたり巻き戻して聴きなおしたり、何度も繰り返し視聴しました。

デジタルブックには書き込みができるため、忘れてしまった箇所などは、後で見返した時に再確認することができました。

また、講義のスピードを短縮させることができる倍速機能はとても良い機能だと思いました。各講義も長すぎず、毎回集中して受けることができました。

2か月に1度のホームルームも、他の受講者の方の近況や、試験の対策を把握するためにはとても良かったです。午後の選択問題を決める際にも、参考にさせていただきました。

定期カウンセリングは利用しませんでした。受けていれば疑問点をもっとスムーズに解消できたのではないかと思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

講義をまず1周し全体像を掴んだ後、午前試験を解くと、各年度十数問程度しか解けず落ち込みましたが、最初からできなくて当たり前、何度も解けばわかる時が来ると言い聞かせました。

過去問を解いていくにつれてわからないところがあった時に、戻って聞いてみるイメージで進めていくと自然と頭に入って、わからない問題が解けるようになりました。

講義中にわからないことがあった場合、一時停止してノートにまとめたり巻き戻して聴きなおしたり、何度も繰り返し視聴しました。

計算問題の公式、導き方、解き方についての動画が大変わかりやすかったため、どういう理由でこの計算になるのか、疑問に思ったことに対して必ず解説が入るため、難なく理解することができました。

デジタルブックは書き込みができ、付箋をつけられる機能が大変便利でした。付箋の色分けを行うことで、復習すべきページに瞬時に飛ぶことができるため、スキマ時間での勉強に大変役立ちました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

記述試験では、正確な計算結果が求められるため、計算問題を迅速に解くスキルを身につけることが重要になります。

試験で貸与される電卓の使用を推奨されていたため用意しました。

初めは違和感がありましたが、日々使用していくうちに、サイズ感にも慣れ、計算スピードが上がり時間短縮を図ることができました。

電卓の基本からはじまり、普段は使用しないような機能の説明もわかりやすく、終わったところには複雑な計算問題もメモなしで流れるように操作することができました。

実際に何を押すのかが教科書に記載してあるため、理解がしやすかったです。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

目の前のことをこなしていったら合格へ たどり着いた

金子 まみさん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：8か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、過去にアガルートの講座を受講したことがあったから、質問制度などのフォロー制度が充実しているから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

実家が測量会社を経営しており、測量の知識を得るため去年こちらの中山先生の測量士補講座を受け、無事合格できました。

今回は自分のステップアップとして、実家からの勧めもあり測量士試験を受験しようと思いました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

上記で回答した通り、昨年中山先生の測量士補講座を受けました。

その講座がとても分かりやすく、測量知識ゼロの私が合格できたのは講座のおかげです。そのため、最初から自分の中では今年もアガルートの中山先生講座一択でした。

家事、育児と毎日時間に追われているため、オンライン、かつ音声で聞けることは去年比較検討する際には重要なポイントでした。

合格体験記・学習上の工夫

午前試験の過去問は7回ほど繰り返しました。午後の記述試験はどんな問題が出るのか

分からない、場合によっては全然解けないこともあるかもしれないと思い、中山先生が念押しされていた通り最後まで午前試験の復習をしました。

午後の選択科目については、前半のんびりしてしまったため学習時間が思ったより取れず、中山先生がお勧めされていた3番・4番に絞って過去問を4回繰り返し解きました。午後の必須は、本当は中山先生がお話されてたように倍回したかったのですが、時間の関係で5回程だったと思います。

日常の学習時間を確保するためにしていたこととして、家事、子供の習い事の送迎時はとにかく音声を流していました。

具体的に言うと、洗濯、料理、食洗器準備、車の運転中は、前日もしくは当日インプットした講座を音声で聞いていました。そうすると復習になり、記憶が定着しやすかったです。

試験直前期は体調管理のために食事、睡眠、運動は削れないと思っていたので、筋トレをしながら講座を流す、一人食事のときも講座を見る、など工夫しました。また、食事の献立は栄養があって時短のものを手帳に書いて、2週間ほどの献立を固定で回すようにしていました。子供が帰宅後は自分が集中して学習する時間がなかなか持てないので、夕食後の7時から9時まで集中して学習する、夕食後の家事は夫が担う、など家族の協力も得ながら学習時間を確保しました。

分からないところはその日のうちに中山先生にKIKERUKUNで質問するようにしていました。先生からのレスポンスはとても早く、どうやってスケジュール管理されているんだろう？と思うほどです。笑。おかげで不明なところがすぐに解消されるので、その後の学習理解もすぐ深まります。また、質問をすると記憶にすごく残りました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

インプット講義のときは前知識が何もなく、ただ聞いている状態で本当に頭に入っているのかな？と思っていたんですが、過去問と試験を経験した今振り返ると、試験に出るところをものすごく簡潔に、分かりやすく教えてくださっていた！と唸ります。中山先生は本当にすごいです！

すでに何度も過去問を解いていた試験直前期に確認したいことがあり、テキストを開くと何年にも渡って出題されている内容が、この1ページに凝縮されて全て載っている！と驚いたことを覚えています。

講義内では試験に関する知識の内容が中心ですが、ホームルームでは試験に関する受験者の不安や疑問点、こちらの気持ちを汲み取った内容をたくさん配信して下さり、精神的にもとても支えて頂きました。

私は周りに試験を受ける仲間がいない環境でのチャレンジだったので、モチベーション維持にすごく効果がありました。

先生に直接質問できるKIKERUKUNでは、先生がホームルーム内でどんなことでも聞いてください！と力を込めておっしゃってくださっていたので、びっくりするくらい初歩

的なことも質問させてもらっていました。

他の方に自分の質問内容が見えないので、中山先生と自分の空間ということが心理的安全性につながり、何度も活用させて頂いていました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

自分で過去問を解いてみて、あれ？ここよく分からないな、と思ったピンポイントの箇所を中山先生が解説してくださってます 笑！そしてもっと深掘って知りたいなと思ったらKIKERUKUN、その流れの繰り返しでした。

過去問の中には数学の問題が出てくるのですが、私は数学が苦手なので不安要素の1つでした。そこも中山先生の講義になると、覚える必要のないところ、逆にこれだけ覚えたら良いポイントを簡潔に言語化してくださってます。これ以上の理解を求めると数学の深い知識が必要になってしまうので今はここまで、のように、受験生が陥りやすい時間を搾取されるポイントもアドバイスしてくださるので、自分の中で割り切ることができ、時間を有効活用できました。暗記をしたら終わりというわけではない試験なので、とても有用でした。

午後の選択科目については、中山先生の補足がないとかなり厳しかったと思います。問題の解答内で「このポイントを書けているかどうか」や、考え方を先生が詳しく解説してくださってます。解答だけでなく他の手段で手に入ることはありますが、なぜこの解答になるのか、他にはどんな解答が考えられるのか、が午後の選択問題では何度も出てきます。それをこの講座でたくさん解説してくださっているので、講座なしでの合格がないのは午前も午後の必須問題も全てにおいて言えることですが、特にこの分野で強く思いました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

社会生活を送って随分になり、その間経理業務もこなしていたことがありますが、この講座で初めてこんな使い方があるのか！の連続でした 笑。時間短縮になる使い方が満載です。

私の場合は特に午後試験が時間ギリギリだったので、この使い方を知らなかったら間に合わなかった問題がいくつもあったと思います。

私は試験本番になると分からない問題は熟考してしまうので、午前試験でも時間に余裕はありませんでした。試験問題の中には長い計算を必要とする問題がいくつかあるので、とても助けられました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

中山先生がくださったたくさんのアドバイスの通りに、目の前のことをこなしていったら本当に合格へたどり着いた、そんな感想です。

最初は知識がゼロだったため自信がなく不安ばかりでしたが、講義内やホームルーム、KIKERUKUNでの先生の言葉に支えていただきました。受講生の声を真摯に受け止め、いつも誠実に対応してくださる中山先生の姿を見て、何か新しいことをしていく方という

のはこういう方達なんだろうな、と感動しておりました。

そしてKIKERUKUNでの先生のレスポンスの早さ、質問に対してのプラスアルファの回答、でもあくまで簡潔に、というのは今後の自分の仕事でも参考になるところです。

去年の測量士補講座を受けていたため、先生のお人柄は自分なりに理解しているつもりでした。先生の言うとおりについていったら絶対大丈夫！そう思ってこの約半年、頑張りました。

先生の講座がなければ、先生がいらっしゃらなかったら受かってないです！

本当にありがとうございます。私はもちろんなんですが、両親家族共々今回の合格を非常に喜んでおります！

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

このテキスト 1冊さえ理解できたら大丈夫！

柴山 智成さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：5か月

アガルートの講座を受講した決め手

予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

個人で行政書士事務所をやっており、中には山林情報を扱う業務もあります。ただ正確な山林情報を扱うには行政庁が所有する書類や図面では限界があることを痛感しています。そこで自ら測量士の資格を取得し、必要であれば自分でドローン測量等を実施し、より正確な山林情報を扱えるようにしたい、というのが測量士試験を目指した理由です。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

すきま時間に勉強することを考え、通学ではなく通信講座を探しました。アガルートの合格体験記を見て、テキストがとても簡素にまとまっているという合格者の声を聞き、アガルートの講座を受けることで合格に向けて最短距離で駆け抜けられることができると直感しました。

合格体験記・学習上の工夫

試験勉強を始めたのが12月中旬、試験まで5か月という短期間でしたので、はじめの2か月は講座を繰り返し見てインプットを固め、残り3か月は過去問を繰り返し学習するという目標を立てました。講座は単元ごと細かく分かれていたので、すきま時間を見つけて

コツコツと視聴することができました。講座は最低2周はしたかったのですが、1周しかできない状態で過去問演習に突入しました。行政書士試験勉強は過去問を最低10周、苦手分野は20周やった経験から、測量士試験の過去問を10周する目標を立て、2月中旬から過去問を始めました。はじめは1周するのに1か月ほどかかりましたが、2周目3周目とどんどんスピードを上げていき、4月末には1周を2日くらいで回せるようになり、最終的に過去問を5周、苦手分野は10周回すことができました。また5月に入り試験まで残り2週となってからは、過去問対策はいったん中止して、苦手な記述問題箇所のテキストを熟読し、インプット固めに注力しました。また10周してもたまにかんたんな計算ミスをしてしまうこともありましたが、計算ミスをしたとしても「なにかがおかしい」という違和感を感じることができるよう、正しい計算過程とミスをした計算過程を見比べ、どのあたりで違和感を感じることができるかを自分なりに分析しました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格者の声を事前に聞く中で、とにかくテキストが簡素にまとまっているという予備知識を持っていましたが、はじめにテキストを受け取ったときは、「これは第一弾であとから送られてくるのか」と思ったほどでした。それくらいの衝撃で、逆を言えば、この1冊さえ学習すれば短期間でも必ず合格できるという自信につながりました。測量に関して知識ゼロではじめたので、勉強初期のころは分からなさ過ぎてなんどもくじけそうになりましたが、このテキスト1冊さえ理解できたら大丈夫だと自身を鼓舞し、最後まで駆け抜けることができました。

講義動画は單元ごとに分かれていましたので、すきま時間に勉強するのにとてもやりやすかったです。また講義の中で先生がポロっと言われる、テキストには書いていないちょっとした知識やエピソードを積極的にメモし、先生の言わんとしていることはなにか？を何度も考えたことも理解度アップにつながりました。

また午前、午後の試験対策をまんべんなく、記述科目をしぼることなく学習することが午前の対策にもつながるという先生のコメントどおり、午後の記述科目をしぼることはしないで全科目まんべんなく学習しました。はじめは学習量が多くて苦しかったのですが、過去問を何度も繰り返しやるうちにどんどんと知識が定着し、自信がついていくことが実感できました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座に関しては、計算問題や自身が苦手感じていた單元のみ視聴しました。合格総合講座である程度理解できている問題は、過去問講座を視聴せず過去問を繰り返し解くことで知識固めを行い、そのかわり少し弱いなぁと感じた計算問題は、先生の計算過程を徹底的に過去問講座で習得し、その計算過程を何度も繰り返し覚えました。この学習方法が実現できたのも、過去問講座が問題ごとと区切られていたおかげです。この問題の解説がもう一度聞きたいと思ったら、一瞬で該当する講座の動画を聞くことができ、極限まで学習効率を高めることができたのではないかと思います。

また過去問が学習単位ごとではなく受験年別に区切られていたので、常に本試験の流れと同じように学習できました。この1年単位での過去問講座を繰り返し行ったことで、本試験当日は平常心で、まったく気持ちが乱れることなくのぞむことができました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

前職で関数電卓をいつも使っていましたので、今更電卓の使い方講座なんて…と思っていましたが、逆に関数電卓を使わないで桁数の多い計算問題を解くための心得やテクニックを学ぶことができました。また本番当日に貸与される電卓と同じ機種の電卓を準備し試験勉強を行いましたので、本試験当日の独特の緊張感の中でも貸与される電卓を使用することに對してまったく不安に思うことはありませんでした。

電卓は使えて当たり前、ではなく、電卓の使い方までも丁寧に教えてもらえるその心遣いがすばらしいと思いました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

はい

令和6年 測量士試験合格

講師の丁寧な解説のおかげですんなり理解できた

江藤 大智さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1 回目

カリキュラムの学習期間：12 か月

アガルートの講座を受講した決め手

合格特典があったから

測量士試験を目指した理由・契機

測量士試験を目指した理由は2つです。①令和5年に測量士補試験に合格し、ステップアップとして受験しようと思った。②勤務先で資格手当が支給されるため。

私は将来、管理技術者になりたいと考えています。その資格要件に測量士が該当しています。

また給与は社会人の通信簿だと考えています。そのため、給与明細の数字を上げたい。以上が測量士を目指した理由です。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

合格特典の全額返金キャンペーンを勉強のモチベーションにしようと思ったからです。独学ではモチベーションの維持が難しい。測量士補試験を受けた時に実感しました。合格率10%前後の測量士試験は、測量士補試験よりも勉強をしなければならない。そこで見つけたのがアガルートアカデミーでした。不合格になれば、努力も時間もお金も水泡に帰すぞ。そう言い聞かせて、モチベーションを維持しました。

合格体験記・学習上の工夫

学習上の工夫の1点目は○×表を用いたことです。列に勉強した日付、行に問題のナン

バーを書いた表です。使い方は正解していたら黒い○、不正解ならば赤い×を入力します。

○×表を用いた理由は、自分の苦手傾向を把握するためです。どの年度の過去問も1周目は惨憺たる結果でした。それでも周回を重ねると×の個数は減っていきました。しかし、何回解いても○が付かない問題が何個か残ります。その時は過去問の解説動画だけではなく、合格総合講義の該当する動画を視聴して、理解を深めるようにしました。過去問を解く→○×表に○か×を入力→×の問題を翌日解き直す。このサイクルをこなしていったら、過去問の正答率を向上させました。

工夫の2点目は、なぜその選択肢（記述）が正解または不正解なのかの理由を考えたことです。

職場のベテラン社員の方から口酸っぱく言われます。「理屈は理解しておくように」。曰く、理屈を理解していないと応用が利かないし、間違えていても気付かない。

数年前、ある資格試験を受けました。過去問は完璧に解答できたので、自信满满で試験会場へ行きました。…冷や汗がでました。わからない問題が多すぎたのです。新規の問題が多かったのだろうか。後日、自己採点して判明したのは、過去問の切り口を変えただけ、ということです。出題範囲をしっかりと理解していれば解答できた問題。私は過去問の問題文とその答えを記憶していました。けれども、理解はできていませんでした。そのような経験があったので、以後の試験勉強では理解することを意識しています。

○×表で苦手傾向を可視化し、正解・不正解の理解を深める。この学習が私自身には効果があり、無事測量士試験に合格することができました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

■合格総合講義の良かった点

- ①「解説が丁寧」
- ②「動画の再生速度を変更できる」
- ③「移動時間中に視聴できる」

①「解説が丁寧」について

測量士試験の受験者は学生、測量業に従事する若手の人やベテランの人。また、初めて受験する人や複数回の人。測量士補からステップアップで受験する人。様々な人が受験します。私は前年に測量士補試験に合格し、ステップアップで今年初めて受験した人間です。

アガルトの測量士試験のテキストをめくって、「うわあ」と声が出ました。測量士補試験と全然違う。こんなの解けるようになるのか。不安と焦燥が入り混じりながらも合格総合講義を視聴し始めました。中山先生、とても丁寧に解説してくれている。最初に抱いた感想です。丁寧といっても、緩急のある丁寧さでした。測量法などの法律系はあっさり。と。公式を用いた計算、作図が必要になる分野などはじっくりと。

1回目の視聴では、全てを理解することはできませんでした。それでも試験範囲の輪郭を押さえられました。それが解説の丁寧さにあると思います。

②「動画の再生速度を変更できる」について

私は合格総合講義を通して2回視聴しました。1回目は測量士試験の勉強を始めた令和5年6月。2回目は令和6年のゴールデンウィークです。

再生速度は、1回目は等速。2回目は過去問を十数回周回して知識が固まっていたため、1.5倍速で視聴しました。

2回目の視聴の目的は知識の再確認と錯誤しているポイントを探すこと。そのため、再生速度を変更できることは非常に便利でした。自信のある分野は1.5倍速再生で視聴。知識があやふやな分野は等速再生にし、納得できるまで何回も視聴しました。試験本番前に知識を定着できたので、自信を持って試験本番に臨めました。

③「移動時間中に視聴できる」について

合格総合講義冒頭、中山先生が「理解できなくても、まず一通り視聴しよう」と仰っていました。また、インプットよりアウトプットに時間をかけたかったので、なるべく早く合格総合講義の1回目の視聴を終えたいと考えていました。その点で動画形式の講義で助かりました。

私が試験勉強を始めた昨年6月。その月は外業が多く、毎日2時間車移動をしていました。貴重な2時間は合格総合講義の視聴に当てました。おかげで、2週間で講義を全て視聴しました。同じ月の下旬から午前の過去問に取り組めたのは、講義が動画形式だったおかげです。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

■過去問解説講座の利用方法・感想

- ①「過去問1周目は正解・不正解に関わらず、講座をすべて視聴する」
- ②「過去問2周目以降は、間違えた問題と偶然正解した問題のみ講座を視聴する」
- ③「移動時間や家事の最中に講座の音声データを聴く」

①「過去問1周目は正解・不正解に関わらず、講座をすべて視聴する」について

「合格体験記・学習上の工夫」で、正解・不正解について理解を深めた、と述べました。その実践として、1周目は過去問解説講座をすべて視聴しました。

②「過去問2周目以降は、間違えた問題と偶然正解した問題のみ講座を視聴する」について

時間の効率化を図るため、2周目以降は自信を持って正解できた問題以外に範囲を絞って視聴しました。周回を重ねるごとに視聴に当てる時間は減っていきました。何回視聴しても理解できない問題もありましたが、それを判断基準に午後の選択問題を決定しました。

③「移動時間や家事の最中に講座の音声データを聴く」について

隙間時間を有効利用するために行いました。集中して視聴するわけではないので、インプット効率は高くありません。ですが、動画視聴時に聞き漏らしていた部分に気づくこともあり、知識の補完には役立ちました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

「MC」「MR」「M-」「M+」。電卓の上方に配置されている4つのボタン。これらがどんな機能を持つのか。「電卓の使い方講座」を受講するまで知りませんでした。受講前は、電卓なんてぶっつけ本番でも使えるのでは？と考えていました。愚か者です。「電卓の使い方講座」を受講していなかったら、本試験で慌てふためいていたこと間違いなしです。

講座では試験で貸与される「SL-910GT-N」の使い方の説明。簡単な計算から徐々にレベルアップして、最後は過去問にトライします。合格総合講義、過去問解説講座同様、丁寧な解説。講座を受講し終えた時には、電卓の使い方をマスターできると思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

中山先生の丁寧な解説のおかげで、すんなりと理解ができました。また奇数月のホームルームがモチベーション維持の一助となりました。ありがとうございます。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年

測量士試験合格

次第に問題を解くことが楽しくなった

都築 温大さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：7か月

アガルートの講座を受講した決め手

予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

私は地方公務員の技術職として土木関係の仕事をしており、土木の基礎として必ず測量が必要となりますが、私自身が測量について理解しておらず、業者さんと同じ立ち位置で会話ができないということに焦りを感じ、少しでも知識を身に着けることを目標に、測量士試験を目指しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

高校時代から少しは測量の勉強をしていたのでわかっていたのですが、私には独学では測量士試験の合格は厳しいと思っていました。そこで仕事終わりや休日の空いた時間で勉強ができる通信講座を受講しようと考え、アガルートアカデミーの講座を受講させていただきました。

合格体験記・学習上の工夫

私がアガルートアカデミーの講座の受講を申し込んだのが11月のことでした。

11月からゆっくり合格総合講義動画を受講し、わからないところは調べ理解しながら進めていましたが、このままのペースでは試験日まで合格総合講義が終わらないと思い、とりえず一度で理解できなくても、受講を進めていました。結局、合格総合講義動画を受

げ終わったのが1月中旬となり、それから過去問勉強に入りました。この段階で自分の勉強の進捗状況が遅れていると感じ、正直かなり焦っておりました。

過去問は午前試験を2周しました。理解するのに本当は3周したかったところですが、実は午後試験の勉強を残し、午前の2周目が終わった時には4月末でした。あと試験まで約3週間しかない中で残りの時間で午後試験の必須問題と、中山先生がおすすめする、「測図測量」「地図編集」のみに勉強する分野を絞り、1周のみですが午後試験の勉強を行いました。そのこともあり、試験当日の午後試験はかなり苦戦しました。試験を解く途中で時間が足りないことに気づき、いつも通り考えればわかる問題を解く時間がなく、飛ばせざるを得ない状況になっておりました。今思えば試験本番を想定した、試験時間内での過去問練習をもう少ししておけばよかったと思います。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義は、テキストについては簡潔でわかりやすく、テキストのみでは理解しづらい点についても、講義動画でより具体的に説明を行ってくれるため十分理解できるものになっていると思います。

私は講義動画についてはひととおり受講しました。講義動画を受ける際に理解できなかったところは理解するまで一つ一つ調べるようにし、理解した後に次に進むようにしていましたが、それだと多大な時間がかかってしまうので、これから述べることは中山先生もホームルームの際に仰ってましたが、講義動画の段階ではわからなくてもとりあえず進めてみるのが大事だと思いました。合格総合講義の段階で理解できていなくても、過去問を勉強する途中で必ず合格総合講義テキストを見返すことになるので、自然と知識が身につくと思います。

また、私の合格総合講義の勉強方法として、通勤時やお昼休みの隙間時間に、個人的にあまりイメージのつきにくいモータセンシングの分野を何回も読み直すなどして、あまりよくない勉強法かもしれませんが、当該分野については単語で覚えるようにしていました。

ほかにも測量士試験には「〇点以上」や「〇m以上」など数字を覚える項目が多々あり、合格総合講義テキストに覚えるべき事項をまとめて記載してくれているので、そのページをすぐ見返すことができるよう付箋を貼るなどして復習をしていました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座のテキストについては午前の過去問については3周以上を目標に勉強に取り組んだのですが、想定以上に1周目で苦戦し、1周目については自己採点が平成27年度問題から令和5年度問題までの平均で28問中10問しか取れていない状態でした。

しかし計算問題やイメージのつきにくい問題などは講義動画を視聴し、次第に理解できるようになり、2周目については平均で28問中26問など、自分では納得のいく点数を出すことができ、次第に問題を解くということが楽しいとまで感じていました。

午後の過去問については勉強を始めたのが5月からということもあり、1周のみしか勉強

強ができませんでしたが、午前試験をある程度理解できていたおかげで、午後の必須問題についてはすぐ理解ができ、選択問題に力を入れて勉強をしたため、1周のみで試験に合格する程の力をつけることができました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓の使い方講座は受講しておいて本当によかったと思います。

個人差があるかもしれませんが私は測量士試験については時間との勝負とも思っており、電卓のメモリ機能を使いこなせるか否かで問題の解くスピードが桁違いであり、この講座を受けていなかったら私は試験時により一層時間がなく、苦戦していたと思います。

また、講義動画についても実際に手元を映して講義をしてくださり、電卓の使い方が苦手な人でも理解しやすい講義になっていると思います。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

はい

令和6年 測量士試験合格

合格するための基礎知識を濃縮したテキスト

山田 翔太郎さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：7か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、合格特典があったから、過去にアガルートの講座を受講したことがあったから

測量士試験を目指した理由・契機

令和4年、5年とアガルートを通じて土地家屋調査士試験に挑戦しましたが不合格で、気持ち的に学習意欲が下がってしまっていました。調査士試験は合格するまで挑むつもりですが、次はまた1年後となると中々学習再開に気持ちが乗りませんでした。そこで定期的に良い資格を探した所、測量士試験を見つけて受験に至りました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

土地家屋調査士試験の勉強で1年目にアガルートの総合合格カリキュラムを受講し、自分の力が及ばず合格はできなかったものの中山先生の講義内容のわかりやすさや、テキストの構成、過去問の解説などに非常に驚き満足していました。その信頼できる講師が行う測量士講座なので迷いはありませんでした。

合格体験記・学習上の工夫

調査士受験後の11月から学習をスタートして、まずは一通りすべての講義動画を視聴しました。何回も学習する内に理解できる事もあるので、わからない所があっても立ち止まらずに全てを流して視聴しました。その後は早速択一や計算問題に取り組み、実際に問題

を解きながら知識を定着させていきました。記述はもちろん内容をしっかり理解し理由付けするのが1番大切ですが、どうしても理解しきれないときは解答に必要なキーワードなどを覚え、この問いがきたらこれとこれとあれが頭に浮かぶようにし、あとは組み合わせて文章を作るといった感じでやりました。「過去問を完璧にできれば合格できる」という中山先生の言葉を信じ、あまり難しい事は考えすぎず習慣的に毎日問題を解き、最終的にはどの年度の問題でも午前試験2時間、午後試験2時間では解けるようになっていたと思います。測量士試験は全体で約65点以上を取れば合格できる絶対試験であり、過去に出題された内容が繰り返し出題される傾向から確実に解ける問題を落とさない事を1番意識しました。当日の試験では見たこともない新聞があちこちにありますが、動揺せず分からなければ時間をかけずに飛ばして全部を通してから遡ってじっくり考える方法で解きました。無事午前も午後も時間の余裕をもって終える事ができ、合格できて安心しました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

10分程度で細かくチャプターが分かれているおかげで隙間時間に見ることもできますし、問題を解いていて遡って講義を振り返りたい時にすぐ探せる所も利点だと思いました。

何より中山先生の言葉は聞き取りやすいですし、内容もわかりやすいので、2周目以降は倍速再生で時間の短縮もできます。疲れた時や片手間な時は音声のみの聞き流しなども有効でした。

12月頃から午前の問題の過去問に取り掛かり、問題を解くというよりは1肢ずつ丁寧にどこの分野の何を問われているのか考えながら、問題→解説→テキストの順で確認し、理解しながら読んでいきました。学習する中で感じたのが、ほとんどの問題がテキストに振り返ると問題の解説に書いてあった事とほぼ似たような文が書いてあり、このようにテキストを引用するような形で連鎖されていることで、学習する側からすると不思議と安心して学習を進めることができました。最初の頃はテキストをただ読むだけだと、ただ漠然とページをめくり段々眠くなってきてしまいますが、ある程度過去問を回して知識が定着してくると、中山先生のテキストを読むだけで過去問を体系的分野別に整理した物プラス α の知識といった、重要度の強弱を感じながら読むことができるテキストの構成でした。最短ルートというだけあり、最小限の合格するための基礎知識を濃縮してありましたので何度も繰り返し学習しました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問に関しましては初期の段階から解き始めました。問題を解くというよりは1肢ずつ丁寧にどこの分野の何を問われているのか考えながら、問題→解説→テキストの順で確認し理解しながら読んでいきました。わからない所は付箋を貼って後で確認できるようにして繰り返し学習しました。1月からは午後の記述問題の過去問勉強を始め、当日の試験でどの分野の選択問題を選ぶかを考えながら、とりあえず一通り全ての問題を解きました。午後試験の全ての問題は午前試験の範囲に含まれる内容という事を聞いていたので、最初の段階から選り好みはせず全体を2、3周回しました。ある程度問題をこなしていくと自

分の得意分野や苦手分野が出てきますのでその上で自分は測図、応用を選びました。3月くらいからは毎日2、3時間午前の日と午後の日を交互に回して解いていき、直前はよく間違える付箋を貼った問題をつぶして回したりしました。後半は試験時間を意識し、2時間で午前、午後をそれぞれ解けることを目標にして問題に取り組みました。

仕事で疲れて、問題を解くのがしんどい時は音声で問題と解説を聞き流したりもしました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

調査士試験の電卓と違う電卓ということで最初は不安でしたが、中山先生の電卓の使い方講座を一通り見た後には自信に満ち溢れていました。一つ一つの細かな機能や操作方法がこと細かく書いてあるので、言われた通り覚えめました。最初は使い方に慣れずに時間がかかり我流に戻りそうになりますが、グッと堪えて正しい操作で覚えることで、最終的にはミスを減らして正確かつ短時間で答えを導き出せる操作ができるようになる素晴らしい講座でした。これだけあれば電卓の講座は充分だと感じました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

はい

令和6年 測量士試験合格

テキスト1冊だけで合格に必要な内容が 網羅されている

春日 昌仁さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：6か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、過去にアガルートの講座を受講したことがあったから

測量士試験を目指した理由・契機

令和4年度土地家屋調査士試験に合格し、次に取得を目指すのは土地家屋調査士と相性の良い資格を考えました。調べたところ、行政書士と測量士が候補に挙がりました。その時点で11月に行われる行政書士試験までは8ヶ月程ありましたが、5月に行われる測量士試験までは殆ど時間がなく、令和5年度は行政書士試験を受験しました。解答速報をもとにした自己採点で合格ラインは超えることができたと確信しましたので、その週から年明け5月に実施される測量士試験に向けて学習を開始しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

独学ははじめから念頭になく、また、土地家屋調査士試験も行政書士試験もアガルートアカデミーの講座を受講して良い結果に結び付けていましたので、アガルートには全幅の信頼を寄せていました。そして、何より測量士試験講座の講師は、以前、土地家屋調査士試験講座でお世話になった中山講師ですので、アガルートアカデミーの講座以外の選択肢はありませんでした。

合格体験記・学習上の工夫

講義を受講し始めたのが11月下旬だったため、本試験が行われる5月下旬までの学習期

間としては6ヶ月でした。短期合格のためにはスケジュール管理が重要であることは、これまでの経験から分かっていたので、まず初めに6ヶ月間の学習で測量士試験に一発合格された方の学習スケジュールを参考にして、1ヶ月単位でのスケジュールを作成し、その時々進捗状況から何をすべきかを常に意識して、軌道修正しながら学習を進めました。また、私が1日のうちに学習にあてた時間ですが、平日は2時間前後、土日祝は朝から晩までという感じで、試験本番まで続けました。総合講義は、1ヶ月で終わることを目標にし、ほぼ目標どおりの期間で終わりました。年末からは、午前試験の過去問に着手しました。これまで受験した資格試験における学習スタイルとして、暗記カードアプリを活用することが定着していましたので、測量士試験においても、計算問題以外は通勤時間中に暗記カードアプリを使用して行い、1月中は往復の通勤時間の中で午前試験の過去問（計算問題を除く）を4ヶ年分と、自宅では計算問題に取り組みました。2月に入ると、午後試験の必須問題に取り組み始め、2月下旬からは選択問題にも着手しました。なお、選択問題に着手するまでに、合格者のブログを幾つか拝読して、午後試験ではNo.3(測図測量)とNo.4(地図編集)を選択することにしましたので、No.2(測地測量)とNo.5(応用測量)の問題は一切手をつけませんでした。そして、測量士試験は、過去問を見渡すと、繰り返し出題されている問題も多く、そのような問題はそれら類似の問題群の中から代表的なものを一題だけピックアップし、それ以外の類似問題は排除して重複した問題がない過去問集を自分で用意し、反復して解いていました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

測量士補試験のテキストと比べると厚みが約2倍位はありますが、それでもこの1冊だけで合格に必要な内容が網羅されていると思えばとても安心できました。また、このテキストのすごいところは、テキスト自体が過去問の塊だという点です。過去問をやりながら、過去問の解答と解説部分が載っているテキストの該当箇所印を付けていったのですが、すべての過去問をやり終えたときにテキスト全体がほぼ印で埋め尽くされました。過去問が解けるようになれば、この試験には合格できるため、講義はできるだけ早く視聴し終えて過去問に着手するのが得策と考え、計算問題の解説箇所以外は再生倍速1.5で視聴しました。デジタルブックはよく活用していました。かさばるテキストを持ち歩かなくて済むのが助かりましたし、出先で過去問をやっていた際に、テキストに立ち戻って確認したいことがあったときなどは、スマートフォンで直ぐに確認できるというのは非常に有難かったです。月に1度ホームルームがありますが、これも大変良かったです。他の受講生の進捗状況が分かったのも、自分自身の学習の進み具合と比較ができましたし、私は質問したことはなかったのですが、ホームルームでは中山講師が受講生からの質問に答えて下さるので、参考になるお話なども聞くことができました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

総合講義をすべて聴き終えると、過去問に着手しました。進める手順は皆さん同じだと思いますが、まずは午前試験の過去問、次いで午後試験の必須、最後に選択問題の順に取

り組みました。1周目については、問題を解いた後、全ての解説講義を聴きました。特に計算問題については、過去問集の解説部分を自分で読んだだけでは理解が進まないところもありますので、そういう意味では、全問講師に解説頂けるといのは非常に有難かったです。また、午後試験の選択問題の過去問には、同じ内容の出題なのに、出題年度によって模範解答が異なる場合があります、仮に試験本番でこうした問題が出題された場合にどちらの模範解答で答えて良いのか分かりませんでしたので、オンライン質問サービスのKIKERUKUNを利用して中山講師に質問させて頂きました。毎回迅速に質問に答えて頂けるのでとても助かりました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

土地家屋調査士試験において、関数電卓を使い複素数計算ができるかできないかは合否を左右するものでした。測量士試験では、試験会場で貸与されるCASIO社製の電卓しか使用できないため、その電卓の操作に慣れておく必要があります。また、合否を左右するとはまでは言わないまでも、この電卓ならではの機能を使いこなせれば、試験には相当有利に働くはずです。講座では、電卓の使い方のテキストが用意され、使えたと便利な機能や電卓の癖を教えてもらえます。この講座のおかげで、計算途中でメモをする機会が明らかに減りましたし、計算ミスをするとも少なくなったと思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

中山講師の講座を受講したのは、測量士補試験、土地家屋調査士試験に続き、今回の測量士試験で3回目でしたが、すべて初回の挑戦で合格することができ、感謝しかありません。ありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年

測量士試験合格

3人の子育て中、スキマ時間の学習で合格を勝ち取った

渡邊 真弓さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：3回目

カリキュラムの学習期間：13 か月以上

アガルトの講座を受講した決め手

講師が良かったから、合格特典があったから、予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

土地家屋調査士事務所への転職を機に測量に関する知識の必要性を感じたため測量士試験を目指しました。

前職は測量とは無縁の仕事をしていました。(余談ですが、初めて山の測量現場で現場車から「脚をだして (TS機器をのせる木脚)」という指示に対して、ヒル、蛇、蜂等の私の知らない安全対策があるのか、と思い作業着から自分の足を出していたほど、測量のことは分からないまま現場に出ていました。)

測量に関する知識がまったくなかったことから測量現場でのなぜ？が多くて、現場作業の理解を深めるために最初に測量士補を受験しました (2019年10月受験・2020年1月測量士補登録済み)。

測量士補合格後に測量士試験への挑戦を検討しましたが、勤務先にある分厚い測量士試験対策の参考書 (測量協会) を拝読し、自分には覚える量が多く、計算問題などが難しいと感じ、その当時は測量士試験への挑戦はしませんでした。

しかしながら、勤務先での仕事の範囲が広がっていくと (UAVレーザ測量・3D計測等機材の導入)、より深い測量の知識を得たほうがよいと感じて測量士試験の受験を決めました。測量学を理解し、理論付けがあったほうが、現場、地図作製を進める上で理解が深まり作業効率上がるのではないかと感じました。また、事務所内でも測量士資格を保持することは、会社の信頼度も深まると感じました。

2019年10月 測量士補試験受験 合格

2022年3月～試験日までアガルート合格総合講義・電卓の使い方講座 受講（学習期間
3月～試験日まで、合格講座を聴講のみ）

2022年11月～2023年試験日まで アガルート合格総合カリキュラム定期カウンセリング
なし（学習期間 11月～12月、動画を全て見ながら学習、1～2月は勤務が多忙で学
習できず、3月～試験日まで過去問を解く）

2023年10月～試験日までアガルート合格総合カリキュラムフル（学習期間 11月～12月、
合格講座を音声講座で復習【ウォーキング中、現場移動の時間、こどもの送迎時間を使
用】、1月～2月勤務が多忙で学習できず、3月試験日まで午後の選択問題の範囲で自
分が選択しない問題を中心に学習、4月～試験日午後の選択問題で自分が選択する問題
を中心に学習、3月～試験日までのすきま時間は、過去問午前問題を解く）

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

とにかく時短で学習する方法をさがし、アガルートアカデミー受講が近道ではないかと
思い受講を決めました。

アガルートアカデミーの講座は、音声ダウンロードの講座を聞くことができるので、子
ども達の送迎時間、仕事中の現場から現場への移動時間、GPS観測の待ち時間に学べるこ
とで決めました。

合格体験記・学習上の工夫

現在3人の子育て中であり、自宅周辺の広大な中山間地の畑の管理を一人でおこなって
います（勤務前早朝5時～6時、勤務後17:30～18:30の1時間）。勤務先（土地家屋調
査士 補助者）では、測量現場、事務仕事、経理をおこなっています。

とにかく学習時間の確保が難しい状態でした。また、転職後であり、仕事を覚えなけれ
ばならない状況でした。

学習時間の確保は、早朝、すきま時間を活用しました。講座を音声でダウンロードし、
耳から覚える学習が中心でした。車での子どもたちの送迎時間の待ち時間、駐車中の車内
で5～10分でもiPadで学習していました。デジタルブックが非常に助かりました。（教科
書・重い過去問題集を持ち歩かなくてよかったです）

土日のどちらかは、子どもたちと図書館へ行き、子どもが読書をしている間に、iPad（デ
ジタルブック）を使用して計算問題を解いていました（1～2時間）。また、自宅では料
理を作る際には、キッチンにぶら下げたスマートフォンで講座を2倍速で視聴しました。

図形問題、電卓を使用する計算問題等どうしても机上での学習が必要な分野に関しては、
就寝前の30分間、翌朝に記憶を確かめるために同じ問題を解く、その分野の音声講座を早
朝、夕方の畑管理をしながら音声講座を聴講することを（毎日ではないですが）続けまし

た。

子どもが長期休みのときは、子どもたちと一緒にウォーキングをしながら片耳だけイヤホンを着装し、講座を聞き、それを声に出しながら講座をまるごと覚える作業をしました（周辺は田んぼ、畑だけ、山林原野の地域なので声に出しても不審に思われない地域です）。

試験前の1か月は、午前3時に目が覚めてしまう日々だったので（前年に907点で不合格だったことから眠れない日々でした）、午前3時から5時の2時間に過去問午後を解くことにしました。測量士試験1回目、2回目の受験とも自分が選んだ選択問題に絞って学習していましたが、2024年対策では、すべての選択科目に対応できるように学習しました。

また、2023年測量士午前問題では、測量士補でよく出題される問題も出たことから、測量士補の過去問も一通り解きました（2023年11月～12月）。

中山先生がおっしゃっていた「苦手をつくらないこと」ができなかったことで、2023年は残念な結果だったと思われます。（四則計算・行列・観測方程式が苦手でした）

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講座は2022年、2023年、2024年の3回受講しました。

2022年のときは、ほぼ学習時間が確保できず、測量士合格講座を聴くだけで受験日となり、準備不足で受験し不合格でしたが、合格総合講座を聴いただけで、午前500点をとれたことには驚きました。きちんと学習すれば、私でも合格ラインに近づけるかもと感じました。

2023年（2回目）合格総合カリキュラム定期カウンセリングなしを受講

2024年（3回目）合格総合カリキュラムフルを受講

2023年の結果が3点不足で不合格だったので、独学でもよかったのかもしれませんが、講座以外のホームルームでのアドバイスがよかったこと。自分のモチベーションを下げないようにするためにも受講しました（お金をかけて学習すると緊張感がちがいます）。

また、試験直前の中山先生の試験へのアドバイスは、心が落ち着きました。（試験当日に分からない問題がでたら困るから、対策をしなければならない、とのあせりがありました）

4月～午後の過去問題をこなす時期に質問事項が結構出てきたので、カウンセリング等を申込しておけばよかったな、と感じました。

2022年は合格総合講座の音声ダウンロードを聴講のみ

2023年は合格総合講座を1.5～2倍速で動画を視聴し、机上でしっかりと学習しました。

2024年は過去問でスムーズに解答がでなかったときに合格総合講座で復習しました。

デジタルブックの検索機能は、調べやすく非常に便利でした。午後の解答の文章を組み立てるときに使いました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

この過去問講座がなかったら、私は合格していなかったと思います。過去問を繰り返し解くことが大切といわれている試験であるため、過去問を練習するにあたり、解説講座が

あることに非常に助かりました。

無料動画サイト等で解法を知ることができますが、私の場合は、様々な解法をためすことによりかえって混乱したので、アガルート講座のみの視聴をすすめます。

測量士の問題は、数学的に解答までの考え方がいくつか存在すると思いますが（偏心距離の問題など）、アガルート講座は、時短でわかりやすく解答まで導ける方法を教えていただけたと感じました。

午後の試験時間、2回目の受験時は、時間が足りず手を付けられない問題がありました。3回目の受験では、ぎりぎり時間内で解き切った状態だったので、問題を解く上で時短が重要だと思います（計算、数学が得意ではないので）。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

合格講座を視聴する前に最初に講座を視聴しました。学習を進めるときに必ず電卓を使うので、講座のとおり電卓を使用することでかなり時間短縮につながりました。当初は電卓の使用が不安で途中の式をメモ書きして、計算を確認していました。電卓の使い方講座のとおり電卓を使用し、慣れることで途中のメモ書きは不要になりました。

私の場合は、午後の試験時間がたりず、1回目、2回目受験時は、最後まで解答することができませんでした。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

2023年の3点不足で不合格の時は、次回の試験への挑戦はあきらめようと思いました。なぜなら、測量士試験前日が子どもの運動会の日であり、天候次第では（運動会の延期日と試験日が同日となる可能性があります）試験日と重なってしまうので、2024年で小学校の運動会が最後となる息子の姿を見ることができない可能性があったからです。

「報われない努力もあるから…次回の受験をあきらめる」と弱気な私の発言に、息子が「ママの頑張りはわかっている上で話すよ。ママの努力は、オレがいっぱい見ている。（息子は、朝4時起床で私が勉強する姿を見ていました）オレが最近読んだプロサッカー選手リオネル・メッシについての本に書いてあったんだけど、努力すれば報われるんじゃないかって、報われるまで努力するんだって、だからきっとプロでいられるんだよね。もし、オレの最後の運動会をママが見られなかったら、そのことに関しては残念だけれど、オレはそれでもいいよ。ママは現場もこなしている、測量のプロになれるだろうから。」と言われ受験を決めました。3人の子たち、家族の協力と応援があり、アガルート講座をしっかりとこなし、アドバイス通りにすることで合格することができました。ありがとうございました。（今年の運動会は、天気に恵まれ見ることができました。）

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年

測量士試験合格

測量士試験もアガルートでと決めていた

山田 宜裕さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1 回目

カリキュラムの学習期間：11 か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、過去にアガルートの講座を受講したことがあったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

2022年の土地家屋調査士試験に合格しました。知識の幅を広げるだけでなく、地籍調査の基準点設置業務なども受けることができるようになるなど、業務の幅も広げられると思い、測量士の取得を目指すこととしました。ただ、きっかけという意味では、アガルートに測量士試験の講座があったというのが大きかったです。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

土地家屋調査士試験でアガルートの講座を受講した経験から、測量士試験もアガルートでと決めていました。土地家屋調査士試験でアガルートの講座を選んだ理由は、何よりも教材がコンパクトであることに魅力を感じたからです。測量士試験の教材も合格に必要なことがぎゅっとまとめられており、効率的な学習ができたと感じています。

合格体験記・学習上の工夫

とにかくテキストの理解と過去問の反復による知識の定着に集中しました。中にはイメージができず、丸暗記に近い部分もありましたが、とにかくアガルートの教材を信じて、あまり手を広げ過ぎないように心がけました。

知識の定着という点では、まず、講義動画の音声データを聞きながらの通勤です。繰り返し

返し聞いていると、「この場合はどうだっけ？」とか知識が定着していない部分が疑問としてわいてくることがあり、その都度テキストに戻って確認するようにしました。また、午後試験に関しては、過去問を繰り返し解く（書く）ことに注力するとともに、「模範解答ノート」を作り、キーワードにラインを引いたり、補足知識や関連する問題を余白に書き込んで知識を整理するようにし、テキストとともにこれを絶対に覚える「核」の部分としました。

過去問は、中山先生のアドバイスどおり、午前・午後をセットにして、各々時間を意識しながら解くようにしました。自分は午後の方で時間がかかる傾向にありましたので、時間を短縮する（とにかく全問やり切る）という意味でも、頻出の基本事項については、迷わず答えを書けるようになることを目標として「過去問を解いたら模範解答ノートで答え合わせ」を繰り返しました。その成果があつてか、本番では午後試験全問の解答を書き込むことができました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義のテキストが送られてきたとき、まずその薄さにとても驚きました。しかし、振り返ってみると、測量士試験に合格するために必要な知識が、無駄なく、かつ、十分なボリュームでまとめられていたと思います。また、そのボリューム感から「よし、このテキストに書いてあることを覚えよう！」という気持ちにさせてくれて、すぐに学習に取り組み始めることができました。

何よりも、テキストを読むだけでは汲み取り切れない重要度などを補足してくれる中山先生の解説がとても分かり易く、学習の後押しをしてくれました。中山先生のアドバイスどおり、よく分からない部分があつても、とにかく1回最後まで視聴したことで、自分が覚えるべき知識の全体像、つまりボリューム感を何となく感じることができましたし、その後の学習のペースも自然とイメージできるようになったと思います。

また、自分としては、この総合講義の音声データをダウンロードできるようにしていただいていたのが、とても良かったです。前にも書きましたが、毎日の通勤時に総合講義の音声データを聞くことでテキストの復習をすることができますし、知識の定着という面では大変効果的だったと感じています。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

平成27年から令和5年までの9回分の過去問とその解答解説は、測量士試験対策として十分な量だったと思います。また、アガルトの過去問解説は、総合講義のテキストとリンクした内容になっており、間違えた場合にはテキストに戻り、該当箇所の前後も含めて読み返すという作業を繰り返しました。自分は、すぐにテキストの該当ページを開けるよう、過去問解説の余白にテキスト掲載ページを書き込んでいました。

過去問を何周回したかは覚えていませんが、とにかく毎日、午前・午後のどちらかを解くようにし、間違えたり理解が浅いと感じる問題には付箋を貼り、場合によっては動画で復習をしながら、一周した後に付箋の問題のみを解くことといったことを繰り返しました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

測量士試験で使用するカシオの電卓（SL-910GT）は、関数電卓に比べてボタンも少ないし小さいですが、メモリー機能に加え、逆引き算、逆割り算、べき乗数、ルート計算などの便利な機能が備わっており、これを使いこなせるかどうかで計算問題を解くスピードも少なからず違ってきます。これまで、このような機能を使ったことはなかったのですが、合格総合カリキュラムの電卓の使い方講座で学習した後は、普段から仕事でもこの電卓を使用して、使い慣れるようにしました。今では、普段の生活でも大変役立つ知識だと実感しています。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

土地家屋調査士試験に続き、中山先生をはじめ講師の先生方には本当にお世話になりました。学習を初めたばかりの頃、過去問の解説が理解できず質問をさせていただいたときも、間を置かずにととても詳しい回答を送ってくださいました。アガルートのテキストと中山先生の講義への信頼感は、何よりも学習に集中することができた要因だったと思っています。ありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年

測量士試験合格

コンパクトなテキストが移動中や試験会場で重宝した

佐々木 隆太さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：9か月

アガルトの講座を受講した決め手

講師が良かったから、講座の価格が安かったから、合格特典があったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

私が測量試験を目指した理由は、「今の会社でより貢献するには」を考えてみたときに、測量士の資格が必要であると感じたためです。

測量士の登録にも色々な方法がありますが、測量の専門学校に行くという選択肢は、私にはありませんでした。

なぜなら専門学校に通っている期間がもったいないと考えていたためです。

会社の上司には、若い頃の一年は取り返しがつくと言われました。

しかし、私は若い頃の一年こそ重要であると考えています。

なぜなら、若い頃は失敗を多く経験したいと思っているからです。

それに若い頃に失敗しても、会社に多大な影響を与えることは少ないと思います。

そのため測量士として登録するために必要な条件である「測量士試験」を目指しました。

アガルトアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

まずアガルトアカデミーの講座を見つけたのは「測量士」の取り方について考えていた時でした。

どのような講座があるのか、どのような内容なのかが気になり、講座無料体験を申し込みました。

実際に講座を視聴して感じたことは、「内容がすごく分かりやすい！」ということです。
中山講師の話し方も相まって内容がスッと入ってくるととても良い講座だと感じ、すぐに受講するための準備を始めました。

合格体験記・学習上の工夫

まず私は勉強を習慣化することから始めました。

というのも私は「今まで必死に勉強して何かを成し遂げた」という成功体験がなかったため、勉強に対する熱量があっても3日坊主で終わったら意味がないと考えたからです。

「一日一時間」を目安に、体調が悪い時や仕事が忙しい時でも、講座の動画一本だけでも見るようにしました。

講座の動画は細かく区切られているため、抵抗なく見ることができました。

そうして受講から一か月経つ頃には、勉強することが生活の一部になっていきました。

しかし、3か月ほど経った時にこの勉強の習慣に対する問題点がある事に気が付きました。

「勉強をやった気になって満足している」という事です。

この時の勉強方法は今からすると最悪な方法だったためです。

その勉強方法というのが、「講義の動画とテキストを見ながら、内容をノートに書き連ねていく」というインプットのみを行い、「内容を復習する、実際に過去問を解いてみる」というアウトプットをしていない方法です。

学習範囲が膨大だった事もあり、インプットを優先していましたが、学習した内容がまるで定着していませんでした。

そのため、一日の勉強時間をインプットとアウトプットに分ける勉強方法に変更しました。

2か月ほどすると学習した内容が定着していることが、過去問を解いている時に実感できました。

午前の択一での計算問題は、最初は難しいと思っていましたが、徐々にサービス問題のように感じていました。

なぜなら、文章問題と違い、計算式や流れを知っていればスラスラと解けるためです。

講義の内容をしっかりと理解することで、本番でもしっかりと正解することができました。

本番の問題では、「作業規定の準則」の改定内容についての問題がありましたが、これもしっかりと補講の動画と資料を読み込んでいたおかげで解くことができました。

今回合格することができたのは、知識を定着させて過去問も対策したおかげだと思います。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

郵送で送られてきたテキストを確認して感じたことは、かなり薄いということです。

しかし、テキストの内容はかなり具体的にまとめられており、フルカラーなので理解しやすかったです。

そしてサイズの持ち運びがしやすいので、スキマ時間に復習するのにも重宝しました。本番の日も移動中や試験会場の追い込みにもこのテキストのみで行えました。

中山先生の講義は、私のように測量についてあまり知識がない状態の人にも分かりやすい内容でした。

テキストだけでは理解できない箇所も、中山先生の講義を聞くことで理解することができました。

講義のスピード感もかなり良く、再生速度を変えたり、一度巻き戻して再生するといったこともありませんでした。

私は大体テキストと講義どちらも3周ほどしたと思います。

私はPCで講義を聞くことが多かったのですが、講義の動画と併せて「デジタルブック」のテキストを読むようにしました。

中山先生の講義で下線を引かれた場所も、同じタイミングで「デジタルブック」のテキストにマーカーを引くようにしてました。

実際のテキストはあまり汚さずに使いたかったため、「デジタルブック」のテキストについてもかなり重宝しました。

しっかりと要点を押さえてられており、合格するために必要な講義であったと思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

私は初めての測量士試験であったため、問題の傾向や解き方を理解する必要があると考えました。

中山先生の分かりやすい解説のおかげもあり、問題の傾向と文章題についての考え方もしっかりと学ぶことができました。

過去問を解いていて、分からなかったところも中山先生の解説講義を聞けば、理解することができました。

私は過去問を自分で解いた後に、正解不正解に関係なく全ての問題の解説を視聴していました。

なぜなら、「何となくで解けた」問題というのをなくしたいと思ったからです。

そのおかげで本番では「何となくで解けた」問題はほぼなかったと思います。

合格総合講義と併せて、この講義を聞いたおかげで本番に向けて十分な対策が取れたと思います。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓の使い方講座に関してはほぼ使っていませんでした。

なぜなら、合格総合講義でも基本的な計算方法を学ぶことができていたためです。

私の場合、午後の選択問題が「基準点測量」と「応用測量」を選択していました。

必須問題を全て解くことを重視し、選択問題はあまり計算問題に時間配分を割かなかっ

た事も大きいかもしれません。

とはいえ、測量の計算では特殊な電卓の使用方法がありますので、午後の計算問題もしっかりと解くという方はちゃんと見ていた方が良いと思います。

他の講座と同じように必要な講義だと思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

今回初めての測量士試験でしたが、合格できたのは中山先生の講義のおかげだと思います。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

「電卓の使い方講座」は目から鱗の機能が満載だった

中村 太一さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：6か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、合格特典があったから、予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、合格者インタビューなどのYouTube動画を見たから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

測量会社に勤務しており、会社からは最低限測量士補は受けるように言われ、独学ながら数度のチャレンジの末、7年前に合格している。その次段階として測量士にチャレンジするように会社から促されていた。

キャリアアップと資格手当もあることからチャレンジしてみたい気持ちもあったが、難関資格であることは認識しており一歩踏み出せない状態が昨年まで続く。

だが立場的に新人教育を任せられるようになってきており、新人のお手本にもならないといけない自覚もあり、令和6年の測量士試験を受けようと重い腰を上げた。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

私も測量の知識も経験も豊富な会社の同僚が、何度も何度もチャレンジして苦労の末に合格した測量士試験は、「自分ではまず受からないだろう」が念頭にあった。また勉強材料として測量士試験のテキストが本屋に行っても置いておらず、何から始めたらいいかもわからない状態であった。

それでネットで検索するとアガルートを発見。合格率の高さと合格者の声を拝読、合格特典の存在を知り自己投資を決意した。

決して安くはない額を支払うため覚悟を決めることができたと思う。

合格体験記・学習上の工夫

勉強をスタートさせたのは試験半年前の11月中旬。必要な勉強時間は300時間程度と中山講師から説明がされており単純計算で月に50時間を目指して勉強スタート。

まずは勉強時間の確保からだが、平日は仕事から帰って食事・家事等を済ませたら23時過ぎていることが多々あるため平日は最低1時間と決める。休みの日も子供2人がまだ小さく妻の負担を軽減させるためにも家族サービスが必要で、子供たちが寝静まってからが勝負となる。できても4時間ほどだが安定はしなかった。そのためいかに効率よく学習していくかが重要になってくるが、中山先生の講義は馴染みのある言葉で解説されているので非常にわかりやすく、おそらく必要最低限にまで削ぎ落されていると思われ、深く追求しようとすれば奥は深いが「これは試験に出ない」「これは問題文に明記されているから覚えなくていい」など試験の特徴を熟知されているのが心強かった。

午前試験の特徴としては一問一答形式であり、テキストのページをめくれば答えと解説があり即完結し、問題の約80%はほぼその解説で事が足りる。計算問題以外は目解答でテンポよく進めることができた。解説用の動画も準備されているがテキストで事足りるものに関しては動画の視聴まで至らなかったものも多々あった。

私が進めた方法としては、繰り返すことになるので問題文には書き込み等をしない、解答ページに解いた日と正解、不正解の○×を付けておいて記録を取っていった。当然×が並ぶ問題を重点的にやることになる。また覚えなといけない公式や数字がある解答ページに付箋を貼り、後で見返せるようにした。公式に関してもなぜこういう式になるのかが解説の中に盛り込まれており、公式を忘れてしまっても自力で正解に至ることができた。

午後試験は早々に測図と応用を選択。地図編集は悩んだ末に外したが、測地は自分には無理だった。必須→測図→応用とそれぞれ固めて学習していったが、最初のうちは応用まで行くと必須を忘れているということが多々あり繰り返すことで記憶の定着を図った。終盤に入ってくると忘れていかにように年ごとに問題を解いていき、全分野を広く浅くやっていくことが重要だと感じた。

学習する範囲としては多岐に渡り辟易する場面が多かったが、モチベーションを維持するためにも合格特典の存在は大きかったと思う。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義の最大の特徴は細分化されており動画一つ一つが短いこと。その分動画数は230ほどあるが、長くても15分ほどの動画だったと記憶している。テキストに沿って進んでいくが、その手元に届いたテキストもそんなに分厚いわけではないことに安心でき、また最初は測量に関する数学からのスタートで、数学から遠ざかっている方にも優しいスタートになっている。

また造りとして講義の後の例題が過去問から抜粋されることが多く理解を深めた。

これから受講される方にアドバイスだが、合格総合講義の動画の名称は最初の講義が001、最後の講義が230など番号で管理されているだけで内容については表題されていないため、見返したい時に何番なのかわからなくなる。テキストにその番号を記入しておくことをお勧めする。

中山先生はまずは合格総合講義は理解できなくてもいいから一周しようと言われているが、自分はわからないところは立ち止まり気味になる傾向があり、仕事が多忙であったこともあって終了まで1カ月ほどかかった。始めたばかりでペースがわかっていなかったのもあるが時間を取りすぎた。重点的に必要なのは過去問の繰り返しであり、過去問で引かなかったら総合講義にもどるという使い方です十分だと思うので、先生の言われる通りとりあえず一周流し過去問に入ることを強くお勧めする。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座が本カリキュラムの本丸である。過去問を繰り返し解くことで理解が深まり、合格への近道になると先生も仰っている。

先生は午前問題を繰り返し行い、点が取れるようになったら午後にと言われていたが、時間的なことと早めに全体像を把握する必要があると思い、そこまで正解率は高くなかったが午前問題7年分を2周して午後問題に入る。

午後に入るとこれまでのスタイルとは違い、ひたすらノートに書くやり方になった。大きく括ると一問一答は変わらず、すぐ解説がみられるのはありがたい。午後問題を解き理解することで午前問題の正解率も上がっていくと感じる場面も多かった。

どうも自分は暗記系が苦手であったが、押さえるところを押さえていくと全体を覚えなくても何とか言葉が出るようになってきた。先生曰く、記述式の場合の採点は一字一句違っても点を入れてくれるとのことなので、理解度を進めて解答例をそのまま覚えなくてもいいように工夫した。

最終的には午前問題は4周、午後問題は3周ほどやり、解けない問題を重点的にやっていった。使用した大学ノートは5冊ほどで冷や汗ものではあったが合格することができた。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

アガルートに申し込むとともに試験本番で使用するカシオの電卓を購入した。電卓としては四則演算しか使ったことがなく、逆引きやメモリ機能は使ったことがなかった。学んでいくにつれ目から鱗の機能が満載で、最後の演習に出てくる偏心計算が電卓のみで解けることには驚きしかなかった。機能としては申し分ないが肝心なのはミスタッチしないこと。複雑な計算では電卓のみで完結しようとせず、積極的に物理メモをした方が近道だったかもしれない。

周りの測量士を受けている同僚に、電卓の使い方を理解しているのか確認してみたい衝動に駆られる。試験合格するには必須の科目であることは間違いのないと思った、

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

結局最後までKIKERUKUNや奇数月のホームルームなど、先生と直接コミュニケーションをとることはありませんでした（ホームルームの視聴はもちろん行っていました）。使ってみたらよかったと少し後悔しています。

合格体験記を書くことで振り返りができました。前述したとおり、過去問の周回数は他の体験記を書かれている方と比べてかなり少なかったですが、それでも合格できたということは中山先生が組まれているカリキュラムや解説が優れているということに尽きると思います。

また何か資格を目指す際にはお世話になることもあると思いますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年 測量士試験合格

苦手だった計算問題が得点源に！

齋藤 昌利さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：3か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、過去にアガルートの講座を受講したことがあったから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

令和5年度に測量士補試験を受験しました。

元々は、土地家屋調査士試験の午前試験免除のためでしたが、測量士補試験の学習が意外と面白いなと思い、ここで終わったらもったいないという気持ちも出てきました。

測量士試験は測量士補試験と学習内容が重複する部分が多いこともあり、合格を目指してみようと思いました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

年一回しかない試験なので、費用がかかっても一回で合格したいと考えました。

以前にアガルートアカデミーの講座を受講し、中山先生の講義を受けたことがあり、理解しやすく学べることはわかっていたので、他社の講座とで迷うことはありませんでした。

合格体験記・学習上の工夫

計算問題については、数学に元々苦手意識があり、測量士補の試験のときも苦労しましたが、測量士の計算問題は、測量士補よりも踏み込んだ内容が多く、学習を始めたころは不安しかありませんでした。

しかし、初めは計算問題の過去問を解けなくても、解説の動画を理解できるまで何度も

繰り返し視聴すること続けていくことで、解説が非常に丁寧で、時間をかけて一つ一つ進めてくれたこともあり、徐々に解けるようになっていきました。

解説では、原則的な答えの出し方の他に、最短で答えにたどり着く、裏コードのような答えの出し方も伝授してくれるので、大変助かりました。

結果的には、計算問題が、むしろ得点源になっていたように思えます。

午後の記述問題に関しては、暗記するところは暗記するしかないという割り切った、過去問を基に、古典的な暗記カードを作って、繰り返し学習しました。

特に必須問題は、他の問題に比べて、過去問から何度も繰り返して出題されていたので、過去問の学習の時間をより多く割きました。

やはり実際の試験でも、過去問からの出題が多くあり、こちらも得点源となりました。

他の選択問題に関しては、中山先生おすすめの測図測量と地図編集を選択しました。

測量士補からのイメージとしては、それ以外の2つ、測地測量と応用測量の方が入りやすいかと思いましたが、結果として先生のおっしゃる通り、初めはとっかかりづらい内容だと思いましたが、実際の試験では過去問をベースにした内容が多く出題され、目標としていた点数以上を獲得することができました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義の感想につきましては、一つ一つの測量の作業の意義から終了まで全体の流れをきっちり説明してくれて、実務経験がない私にとっても、測量の作業というもののイメージがしやすいと感じました。

その全体の流れのなかで、作業において必要な規則などの知識を補完していくというような内容で、作業内容全体をイメージしていたら、それに必要な測量法や測量法施行令、測量法施行規則などが身についていたというような感想です。

学習における反省としては、合格総合講義の学習に時間をかけ過ぎたなと思います。

テキストの内容が面白かったためか、より理解するまで同じところを読み直してしまい、試験日までのトータルの学習時間は、およそ340～350時間くらいでしたが、テキストを1周するのに100時間以上かかってしまいました。

ですが結局は、1周する頃には、内容の多くの記憶は薄れてしまっていました。

先生の言う通りにして、1周目では雰囲気をつかむくらいの感覚でサラッと終わって、過去問1周目からが本当の学習開始のようにするべきでした。

過去問と関連付けてテキストを振り返ることで、合格のための力が付くことが後からわかりました。

テキストの内容としては、充実していて面白いので、改めて時間があるときにじっくり読みたいと思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

午前の択一の過去問には、一肢一肢ごとに文章と動画の解説があり、大変手厚くありがたい内容だと思います。

しかもこれが9年分あるので、1周252問を終えたときには、謎の達成感とちょっとした自信を得ることができました。

しかしやはり、自分の記憶力では1周する程度では内容が定着しないので、また周回を重ねて、最終的には5周しました。

午後の記述の過去問でも、同様に文章と動画の解説で学習し、必須は5周、選択は4周しました。

記述形式ということで、工程表や手続きの穴埋めの問題であれば、その完成形をイメージしながら学習し、30字以内などの文章問題は、暗記できるまで呪文のように繰り返して学習しました。

選択問題に関しては、選択しなかった過去問は1周もできませんでしたが、過去の選択問題から後の年の択一で出題される傾向があったので、できれば、選択しなかった過去問も1周くらいは解いておきたかったと、試験前に思いました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

午後の記述の過去問を解き進めて感じたことは、古い年度から新しい年度になるにつれて、問題のボリュームが増えてきた印象です。

令和に入ってから特に感じられるのですが、年々、全て解くまでに時間がかかるようになってきているように思えます。

実際に、私が受験した令和6年度の試験では、本番の緊張の中という事もあるかもしれませんが、午後の試験終了時間のギリギリでなんとかすべて解答した状況でした。

一つ一つの問題にかかる時間をいかに切り詰めるかを考えると、今思えば、電卓の使い方講座で学んでいたことが、計算問題の解答時間の短縮につながっていたと感じます。

電卓について、案外知らない機能が多いことと、間違った使い方をしていたことが分かったので、この講座があってよかったと思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

この度は大変お世話になりました。

初めに、過去問をしっかりとやれば、絶対合格できると力強く言ってもらえた事で、勇気をもって学習を進めることができました。

その後も、合格に必要な事を色々なポイントで示してもらえたので、もう自分としては、それを信じて、ただただ、過去問を解いていたら合格していたという感じです。

本当にありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

はい

令和6年 測量士試験合格

気軽に質問できたので、ストレスなく学習を進められた

籠澤 弘幸さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：4か月

アガルートの講座を受講した決め手

予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから、質問制度などのフォロー制度が充実しているから、合格実績が良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

業務の一部で、UAV写真測量の技術を使ってガイドマップなどの作成をしています。それまでは独学で覚え、実施していましたが、専門的な知識を身につければ、より高品質な製品になるのではないかと、はじめは測量士補の取得を検討しました。

その際、アガルートのブログにて測量士資格について『出題範囲はほとんど同じで、学習時間の目安が測量士補に比べて約1.5倍』という情報をみて、今なら仕事の谷間を使いながら学習時間が確保できそうだったため、おもいきって測量士試験に挑戦することになりました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

10年以上前、仕事とは異なる分野の資格取得に挑戦した際、簡単な内容でも疑問に思ってしまうと前に進めなかったり、学習方法に悩んだり、取得までに時間がかかってしまった苦い経験がありました。

昨今、情報取得が容易になっているとはいえ、仕事をしながら効率的に資格取得をするためには専門の方から教わったほうが良いと考え、講座を探しました。その際の条件は、自分の時間に合わせて講義を聞くことができ、質問などが手軽にできすぐに解決できること。そして出会ったのが、アガルートの測量士試験講座でした。

合格体験記・学習上の工夫

取り組んだ内容が3つあります。

■ 1つ目は学習時間の管理 目標300時間

初学者で内容もわからない状態で挑んだので、まずは300時間という学習時間の目標をクリアすることに取り組みました。

講座に申し込んだのが1月中旬で試験日まで約4ヶ月。スタートする時点で学習時間や取り組み内容の概略スケジュールを作りました。内容に関してはホームルームにて説明されたスケジュールを参考に、4ヶ月バージョンに作りかえました。また学習時間は、業務の山谷も考慮した1日あたりの学習時間を算出し配分。そうして作成した目標を一日一日クリアできるように取り組みました。漠然と学習を進めるよりも目標を作ることで、学習が習慣づいたし、目標をクリアすることで合格に近づいている感じもして、最後までモチベーションを維持することができました。

■ 2つ目は点数の管理 合格点910点 (550 + 160 + 100 + 100)

合格するための点数獲得の作戦などは講師からアドバイスされているので、それを参考に目標点数を設定。採点結果を毎回表に記載して残していきましました。午後試験は配点がわからないため、配点は自分で行い得点を算出。そして過去に取り組んだ点数を残していくことで、自分の現状の実力や、伸び具合、理解が不足している科目などが明確になり、モチベーション維持や、自信にもつながりました。

■ 3つ目は試験時間の管理 150分 (45分、53分、52分)

4月上旬までは、解答後にじっくり解説を読み理解することを優先してきました。しかし一度問題を通して解いてみたら、午後試験に4時間もかかってしまい、完全な時間オーバーだったため、そこからはスピード力を強化することに。実施したのは、科目ごとに時間内に解ききること。これを繰り返すことで、今良いペースで解けているか？それとも時間がかかっているのか？など時計を見なくても感覚でわかるぐらいになりました。本番試験でも、私は時間がかかってしまいましたが、それでも問題の取捨選択がうまくでき、解ける問題はすべて解答することができました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

過去問を解き始めて3年目ぐらいから、合格総合講義のテキストは過去問をまとめて解説しているのだと認識しました。過去問の要点を明確にしてくれているので、測量の知識がある程度つくとも試験に向けて学習するにはとても便利だと思います。

また、テキストに索引が付いていないので、『あれ？これどこかで出てきたような・・・』と思っても調べることができませんが、デジタル版のテキストでは言葉の検索ができます。単語などで検索すると、その単語が含まれるページを表示してくれます。そして各ページの中身を確認することもできます。この機能、私は試験日の1ヶ月前ぐらいで気がついたのですが、とても便利だと思います。(もっと早く気が付きたかった)

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

最初は全ての解説動画を見ていました。私が知りたい内容や、他との比較などを解説いただいているものがあるので、全部もれなくチェックしたいとも思いました。

しかし、動画視聴は早送りでも意外と時間がかかってしまう。そこで、途中からは時間節約のため、全ての解説を聞くのをやめ、テキストの解説を読み、理解できない場合のみ解説動画を見ることにしました。それでも理解できない場合は講師に直接聞くことができる『KIKERUKUN』を活用することに。この学習の流れで、大幅な時間短縮につながったと感じています。

ただし、全部動画を見ていないので、進捗ゲージが100%にならないのが、気持ち的にスッキリしない。

達成感を得るために、途中までは早送りでもチェックするようにしていましたが、最後はやはり時間短縮を優先しました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

この講座のおかげで電卓のさまざまな機能を知り、また練習問題で実際に使うことで便利機能を身につけることができました。間違いポイントなども教えてくれるところがとてもいいと感じています。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

中山先生、お世話になりました。

KIKERUKUNでは次の日には返信をいただけたので、とてもストレスなく前に進むことができました。

本当にありがとうございました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年

測量士試験合格

紙面では分からなかったことが講義の中で理解できた

藤川 健太郎さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：6か月

アガルートの講座を受講した決め手

予備校に通学するのではなく、オンラインで学習したかったから

測量士試験を目指した理由・契機

私の会社では、都市計画系の仕事の受注を増やしていくことを目標の一つとしています。その中で、都市計画図関連の地図調製業務は測量士の業務範囲となり、業務担当技術者に求められる資格が測量士でした。こういった仕事も手掛けて行きたいという思いがあり、測量士試験を目指すことになりました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

私は土木系の大学卒などの学歴者ではないため、測量士になるには試験合格が必須条件でした。いろいろな学習方法を検討しているうちに目に止まったアガルートアカデミーの、動画を繰り返し視聴できることなどに魅力を感じ、受講を決めました。

合格体験記・学習上の工夫

測量実務経験がなく、測量士補も保有していなく、測量士試験自体も初受験の私は、他の方よりも早めに勉強に取り組む必要があると考えました。試験前年の11月中頃から勉強を開始して、本試験まで約6ヶ月の期間を確保しました。

漠然とテキストを読むことはせずに、まずは座って時間を確保できるときは過去問を中心に学習を行いました。アガルートのホームルームなどでも過去問の重要性の説明があっ

たので、作戦として本当に良かったと感じています。最初はほとんど解答できませんが、問題に正解することが目的ではなく、まずは理解を深めようと学習に時間が掛かる時期を過ごしました。それと同時に、移動時などは講義動画を見る（ほぼ聞くだけのときもありました）ことで、時間を有効に使うことを心がけました。

また独自の方法としては、過去問のチェックリストを作って、それぞれの過去問を正答できたか記録していきました。これも正解することが目的ではなく、正確に内容を理解できたか客観的に判断する材料にしました。例えば、2周目で正答を出せたのに3周目で間違える問題もあることが分かります。そこは曖昧に覚えていて理解しきれていないポイントなので、試験直前には集中的に取り組むことで、理解度を確実に上げる工夫をしました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義は移動時間に見ることが多かったです。繰り返し視聴しているうちに理解できる部分もあれば、何度聞いても理解できない部分は机に向かえる時間で集中的に勉強するなど、全ての勉強の基礎になりました。合格総合講義だけでは合格レベルに達しないと思いますが、合格総合講義がなければ合格もなかったと思います。これにより測量士試験の全容や苦手ポイントがつかめるので、そこを過去問学習時に意識しながら勉強することで効率的に学習を進めることができました。

また、全分野を通して説明してくれることから、繰り返し視聴することで一度学習して忘れかけていた部分を思い出すことができました。それに加えて、途中で過去問の実例も交えながらの説明が入るので、基礎と応用の反復学習ができて非常に効果があったと思います。視覚的に分かりやすい説明も入るので、紙面で見ているときは分からなかったことが、講義の中でふと理解できるときもありました。はっと閃いた感覚になり、そのときの達成感は忘れられません。

学習初期と終盤で視聴した感覚も大きく異なり、確実に理解が進んでいることを実感できたことで、精神的な自信やモチベーションの維持にも役立ったと感じています。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問の重要性は講師からも繰り返し説明があったので、ここはかなり重点的に取り組みました。

午前問題はひたすら繰り返す中で理解を深め、理解できない部分を解説講座で重点的に視聴しました。しかし、午前問題に関してはそこまで問題の理解度によらずとも、全体を繰り返し視聴させていただくことで、記憶や理解度の定着にも繋がり、とても有効に活用することができました。

午後問題は講師から、内容が午前問題にも通じるので捨て問を作らないようにとのアドバイスがありました。基本的にはそのスタンスで取り組みましたが、やはり難解な問題が多く、全てに満遍なく取り組むことは難しく、学習中盤くらいからはある程度自分の得意分野に絞って過去問解説講座を利用させていただきました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓は計算問題の基礎になると考えたので、学習序盤に集中的に取り組みました。今まで知らなかった入力方法なども知ることができ、計算スピードや正確性が向上したと思います。あとから知るテクニックなどがあると悔しい思いをしそうなので、学習序盤で取り組むことはおすすめだと思います。

一緒に手を動かしながら学習できるので、紙面だけで見るよりも格段に効率よく電卓の使い方をマスターすることができました。これにより、あとの学習スピードも上がる良い波及効果もあったと感じます。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

KIKERUKUNでは意味不明な質問をしても丁寧に答えていただきありがとうございます。特に序盤は素人の様な質問をしており、今にして思うと恥ずかしい限りですが、おかげで合格することができました。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

いいえ

令和6年

測量士試験合格

徹底的に効率化・戦略化されたカリキュラム

小山 洋平さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：1 回目

カリキュラムの学習期間：3 か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、合格特典があったから、過去にアガルートの講座を受講したことがあったから、サンプル講義・サンプルテキストが良かったから

測量士試験を目指した理由・契機

予てから定年退職のない業務独占資格に関心がありました。

また妻の実家が測量に関係のある業務を行っていることから測量系の資格に興味を持っており、過去に測量士補試験に合格していたので、そこからのステップアップとして測量士を目指すことにしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

アガルートアカデミーで他資格の中山先生の講座の受講経験があり、理路整然とした説明でありながらも、時にはユーモアもあり、苦に感じるものがなく学習できたため、測量士試験においても中山先生から指導いただきたく選びました。

またちょっとしたことかもしれませんが、テキストがフルカラーであることから、イメージの助けとなり、理解し易さを感じていたことも理由の一つでした。

合格体験記・学習上の工夫

資格試験においては、合格者に求める水準は例年ある程度均質を保つようにしているはずであり、過去問は試験官が求める水準を推測するための有用な情報と考えます。よって

学習の中心は、出題実績のある論点について理解を深めることを目的に、以下の様に過去問を繰り返すことを行いました。

- ①合格総合講義 1 周
- ②過去問択一 1 周目
- ③過去問択一 2, 3 周目
- ④過去問記述（必須・選択）
- ⑤総復習

①まずは合格総合講義を受講しました。測量士補の試験から期間が開いており、まったく知識が抜け落ちた状態から始めております。そこから択一の過去問の学習を始める取っ掛けとするため、理解できなくとも見返すことなく、とにかく進めること意識しました。

②択一過去問は、まず令和4年度を解いてみましたが、正答率は3割も怪しかったです。そこで各年度28問を解答し、間違えた肢や曖昧だった肢について過去問解説講座とテキストを見返し、それでもわからなければ合格総合講座に戻り、理解に落とし込む作業を行いました。全体の学習を通して、この段階に時間をかけ丁寧に行いました。

③②の後は、各年度ともに類似した問題が出題されていることを実感しました。以降は1日1年度ペースで解答、復習を計3周行い、概ね8割以上解けるようになってから記述の学習に入りました。また“比較的難なく解ける問題”、“暗記が必要となってくる問題”等の区別がつくようになり、記述の学習に入ってから択一は全問解答せず、苦手意識のある問題だけを隙間時間に繰り返すようにしました。

④記述式の学習は必須問題から始めましたが、択一の知識で解答できる問題と、公共測量の手続きの流れなど新しく覚える必要がある問題があります。1周目は、全問解答し解けない問題の抽出を行い、以降はその問題を中心に過去問解説講座とテキストで復習を繰り返す方法で8割以上解けるようにしました。選択問題においても、予めNo.3地形・写真測量、No.4地図編集に絞り、選択問題同様に解けない問題の抽出と、講座・テキストを用いた復習を繰り返しました。併せて、製品仕様書の記載事項やメタデータの項目などどうしても暗記が必要なものは、紙に書き出し、部屋とトイレに貼り付け繰り返し目に入るようにしました。

⑤試験1週間前より、飛ばしていた問題も含めて全問通して解き、未だ曖昧な論点に関しては試験前に確認できるようテキスト、過去問にマークをつけ本番に臨みました。

試験本番においては独特の雰囲気による緊張と択一の見慣れない問題で焦りましたが、繰り返した過去問から得た知識や、そこから類推できることを確実に置いてくることを意識しました。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

学習開始から試験まで3か月ほどしかなく、まずは日本測量協会の受験テキストを入手してみたのですが、ページ数は多く分厚く、また文字は小さく、試験まで読み切れる気がしませんでした。

一方でアガルートアカデミーの教材を受け取った際は、テキストはコンパクトで薄く、文字も大きいため、内容が本当に足りているのか不安になるほどでした。しかしながら過去問を用いた学習を始めると、すぐに杞憂であったことに気づきます。アガルートアカデミーの合格総合講義・テキストの内容は、徹底的に過去問の出題論点の理解に焦点を当てているため、必要十分な分量で効率的に学習ができ、「合格総合講義・テキスト」⇔「過去問」の繰り返しがスムーズに行え、自然と理解が深まるようにできていると感じております。

また実際の講義においては、私は測量に関する知識がない状態で受講を始めましたが、トータルステーションや地球儀を使った説明があったりと、実務経験がなくともイメージをし易く理解を助ける工夫が随所にされていると感じました。

また測量士試験の特徴の一つに計算問題がありますが、合格総合講義の第一章で必要とされる内容は深い理解を必要としないレベルまで簡潔にまとめられており、あとはツールとしての利用の仕方を慣れるだけ（過去問を解くだけ）の状態までまとめられていると感じました。

総じて、試験合格するにおいて徹底的に効率化された講義・テキストと感じております。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

まずは過去に問われた内容は全問解けるような状態になっていないと合格は難しいと思っておりました。その点、過去問解説講座では全肢の説明があるので、疑問を残すことなく学習することができました。

また解説の内容は、テキストや合格総合講義と同じ表現をされており、より理解を深めたい点や苦手論点はテキストや合格総合講義も併せて活用することで理解が深まったと感じます。

記述試験の解説においては、国土地理院の模範解答のみならず他の正解例の紹介もあることで、問いに対する解答の“厳格さ”の程度まで知ることができました。

また講義音声ダウンロードできることから、必須科目の測量士法や、文章記述の書き直し方、暗記内容の学習のために、通勤の時間を利用し聞き流しを行うことで自然と覚えることができました。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓の使い方講座を一周聴講しましたが、正直なところ残念ながらマスター仕切れませんでした。（言い訳ですが、期間的に余裕がありませんでした。）

しかしながら本試験後に感じたこととして、しっかり会得できていれば計算時間の大幅な短縮が期待できることから、他の問題に費やす時間、見直しの時間に余裕ができ、より冷静に問題に向かうことができたのと感じています。

電卓については、本番の緊張した環境でも入力ミスを防げるよう、試験で貸与されるものと同機種を用意し普段から慣れておいたほうが良いです。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

この度は中山先生の講座により合格することができました。これはひとえに受講生の合格を目的として、徹底的に効率化され、戦略化されたカリキュラムに乗ることができたおかげです。他の資格におきましても、中山先生の教えを礎とし、合格を勝ち取りたく存じます。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

はい

令和6年

測量士試験合格

実務と合わせて勉強したことで身につく方が全く違った

小原 大樹さん

2024/ 測量士試験 / 合格総合カリキュラム / フル

測量士試験の受験回数：3回目

カリキュラムの学習期間：9か月

アガルートの講座を受講した決め手

講師が良かったから、合格特典があったから

測量士試験を目指した理由・契機

受講のきっかけは同僚の上司からの勧めだった。YouTubeやSNSで広告は何度か拝見しており、通信講座があることは認知していたが、ここまで幅広く資格試験の対策を行っているのかと驚いた。測量士試験の受講者の試験合格率の高さに惹かれ、受講した。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

測量士試験を目指した理由は、測量士の資格を取得するため。測量業を生業としており、測量士補の資格を有していたため、さらに専門的な知識を身につけたいと思い、受験を志した。実務経験の知識を生かして、試験に挑めると思った。

合格体験記・学習上の工夫

去年度の測量士試験では午前中の試験は突破したが、午後の試験は点数が半分にも満たず、結果不合格であった。私自身、測量業に就いてから一年と少ししか経っていなかったため、業務に対する知識が乏しく仕方なかったと考えていたが、今思い返せば圧倒的な勉強不足でしかなかった。新聞を見れば高校生でも測量士試験を合格している方も全国には何名か見受けられた。自身よりも実務の経験がない方でも受かるのだから、これは勉強量はもちろん、理解が足りていないことの証明であった。勉強方法についてなにか改善すべ

きだと悩んでいた時、会社の上司からアガルートの通信講座を勧められた。去年の8月頃に入会し、講座を受け始めた。入会した日から毎日隙間時間は動画を観るようにしていた。学習する上での工夫は、わからない事は質問制度の「KIKERUKUN」で質問ができたが、会社の先輩にもよく質問をしていた。実務を通してよくわからないところを試験に置き換えて説明してもらっていた。また、勉強していく内に身についた知識が実務にも活かされているのが実感できた。実際に実務と照らし合わせながら勉強をしていく事で、身につきが全く違った。勉強もスムーズに進むと同時に仕事もスムーズに進んだ。

合格総合講義のご感想・ご利用方法

合格総合講義はテキスト、動画のどちらもわかりやすく、理解が簡単だったと感じた。いままでは国土地理院のホームページに載っている、過去問の解説を参考にしながら勉強を進めていたが、アガルートの合格総合講義の、章ごとに必要な知識を順々に説明していく方法がとてもわかりやすく、私自身の曖昧な知識が徐々に身についていくのがわかった。合格総合講義のトータル利用期間は8月～2月頃までで、テキストと動画をそれぞれ2周ほど勉強した。利用方法はスマホで動画を流しながら、映っているテキストの部分と自分のテキストを見ながら視聴する方法だった。先生が重要だと言う部分はマーカーペンでラインをひいた。2月以降は過去問解説講座の勉強に入ったが、この期間も合格総合講義のテキストを見る頻度は落ちなかったと感じている。測量士の試験で一番利用したテキストが合格総合講義だった。過去問解説講座でわからない部分があったら、合格総合講義のその章を最初から見直した。過去問解説講座はその問題を解き終わるまでが長かったが、合格総合講義はちょっとした隙間時間に観ることができた。合格総合講義は測量士試験の勉強期間でトータル5周分は動画を観たと思っている。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座はテキスト、動画のどちらもわかりやすく、理解が簡単だったと感じた。計算問題は多いものだと3通りの答えの流れを解説していて、自分が一番解きやすい計算方法を見つけることができた。筆記問題は、文章を覚えるのが難しかったが、先生の動画を視聴することで、いままでは問題を読んで書いて覚えるだけだったが、聞いて覚えることで以前よりも覚える効率が格段に上がったと感じた。動画利用の効果を一番受けたのは過去問解説講座だったと感じている。先生の話し方が上手だったと感じた。利用方法は動画を流しながらテキストの問題を見て、問題を解いていった。過去問解説講座は午前問題は3周分、午後問題は6周分ほど勉強した。

電卓の使い方講座のご感想・ご利用方法

電卓の使い方講座は一周分だけ動画を視聴した。電卓は試験で使える電卓と同じものを勉強で使うようにしていた。試験でも焦らずに電卓を使用できた。動画ではマイナスとプラスを逆にする計算方法を知ることができた。試験でも活用することができ、計算がスムーズにできた。視聴したのは合格総合講義の後だった。その後に過去問解説講座を利

用した。

土地家屋調査士試験を受験されるご予定はありますか？

はい